

JAPAN HERITAGE

日本遺産

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
文化庁参事官(文化観光担当)
TEL:03-5253-4111
FAX:03-5734-3823
E-mail : japan-heritage@mext.go.jp
http://www.bunka.go.jp/scisaku/bunkazai/nihon_isan/

日本遺産とは？

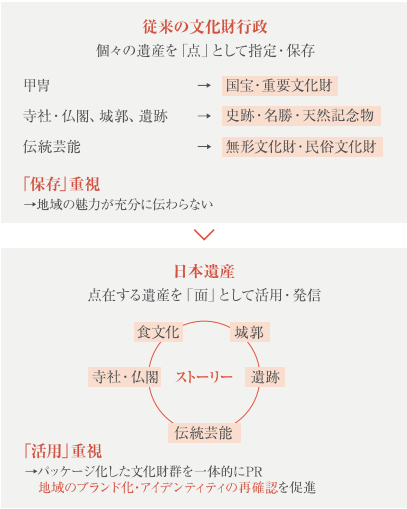
1. 主旨と目的

我が国の文化財や伝統文化を通じた地域の活性化を図るためには、その歴史的経緯や、地域の風土に根ざした世代を超えて受け継がれている伝承、風習などを踏まえたストーリーの下に有形・無形の文化財をパッケージ化し、これらの活用を図る中で、情報発信や人材育成・伝承、環境整備などの取組を効果的に進めていく必要があります。

文化庁では、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用する取組を支援します。

2. 日本遺産事業の方向性

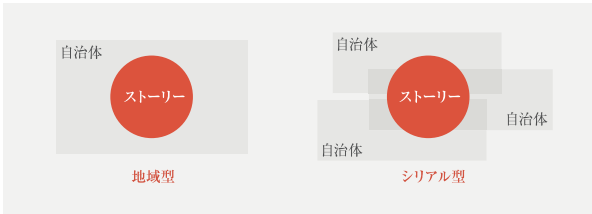
- 日本遺産事業の方向性は次の3つに集約されます。
- ①地域に点在する文化財の把握とストーリーによるパッケージ化
 - ②地域全体としての一体的な整備・活用
 - ③国内外への積極的かつ戦略的・効果的な発信



3. 認定するストーリー

- 日本遺産として認定するストーリーは次の4点を踏まえた内容とします。
- ①歴史的経緯や地域の風習に根ざし、世代を超えて受け継がれている伝承、風習などを踏まえたものであること。
 - ②ストーリーの中核には、地域の魅力として発信する明確なテーマを設定の上、建造物や遺跡・名勝地、祭りなど、地域に根ざして継承・保存がなされている文化財にまつわるものを据えること。
 - ③単に地域の歴史や文化財の価値を解説するだけのものになっていないこと。
 - ④その地域や文化財に関する専門的知識を持たない人も興味や関心を持てるものとする。

- 日本遺産として認定申請するストーリーには次の2つの種類があります。
- 「地域型」…単一の市町村内でストーリーが完結
 - 「シリアル型」…複数の市町村にまたがってストーリーが展開



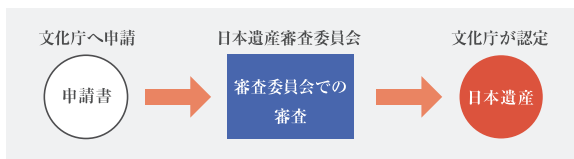
4. 認定申請の要件

- 年に1回、文化庁が都道府県を通じて公募します。
- ①申請者は市町村とします。シリアル型の場合は原則市町村の連名としますが、当該市町村が同一都道府県内にある場合は都道府県が申請者となることも可能です。
 - ②ストーリーを構成する文化財群は地域に受け継がれている有形・無形のあらゆる文化財が対象で、地方指定や未指定の文化財を含めることも可能ですが、国指定・選定のを必ず一つは含める必要があります。
 - ③地域型で申請する場合は、文化財保存活用地域計画もしくは歴史文化基本構想、歴史的風致維持向上計画を策定済みの市町村、又は、世界文化遺産一覧表記載案件もしくは世界文化遺産暫定一覧表記載・候補案件の構成資産を有する市町村であることが条件となります。

凡例 ●地域型…単一の市町村内でストーリーが完結
●シリアル型…複数の市町村にまたがってストーリーが展開

5. 認定の可否

「日本遺産」認定の可否は、文化庁に設置する外部有識者で構成される「日本遺産審査委員会」の審査結果を踏まえて、文化庁が認定します。



6. 審査基準

日本遺産に認定するストーリーの審査基準には、次の3つがあります。

- ①ストーリーの内容が、当該地域の際立った歴史的特徴・特色を示すものであるとともに我が国の魅力を十分に伝えるものとなっていること。
※具体的には、以下の観点から総合的に判断します。
 - (1)興味深さ：人々が関心を持ったり惹きつけられたりする内容となっている。
 - (2)斬新さ：あまり知られていなかった点や隠れた魅力を打ち出している。
 - (3)訴求力：専門的な知識がなくても理解しやすい内容となっている。
 - (4)希少性：他の地域ではあまり見られない稀有な特徴がある。
 - (5)地域性：地域特有の文化が現れている。
- ②日本遺産という資源を活かした地域づくりについての将来像（ビジョン）と、実現に向けた具体的な方策が適切に示されていること。
- ③ストーリーの国内外への戦略的・効果的な発信など、日本遺産を通じた地域活性化の推進が可能となる体制が整備されていること。

ロゴマークについて

認定された「日本遺産」を紹介するパンフレットなどにおいて表示するロゴマークはグラフィックデザイナーの佐藤卓氏に作成いただいたものです。目の丸は日本を表し、その下の縦格子のように見える繊細な線の集合は、よく見るとJAPAN HERITAGEの文字です。
この線の集合は、ひとつの「面」を形作っています。つまり、日本の遺産を点から線へ、そして面で捉える「日本遺産」を表現しています。



日本遺産認定ストーリー一覧

(平成27年度認定)

	地 域	ストーリー	ページ
❶	茨城県・栃木県・岡山県・大分県	近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—	p15
❷	群馬県	かかあ天下—くまの菊物語—	p15
❸	富山県	加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡—人・技・心—	p16
❹	石川県	灯り舞う半島 能登 —熱狂のキリコ祭り—	p16
❺	福井県	海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群—御食国（みけつくに）若狭と鯖街道—	p17
❻	岐阜県	「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜	p17
❼	三重県	祈る皇女斎王のみやこ 斎宮	p18
❽	滋賀県	琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産	p18
❾	京都府	日本茶800年の歴史散歩	p19
❿	兵庫県	丹波篠山 デカンショ節 —民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶—	p19
⓫	奈良県	日本国創成のとき—飛鳥を翔（か）た女性たち—	p20
⓬	鳥取県	六根清浄と六感治癒の地—日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉—	p20
⓭	島根県	津和野今昔—百景園を歩く—	p21
⓮	広島県	尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市	p21
⓯	愛媛県・高知県・徳島県・香川県	「四国道路」—回遊型巡礼路と独自の巡礼文化—	p22
⓰	福岡県・佐賀県	古代日本の「西の都」—東アジアとの交流拠点—	p22
⓱	国地の島 嵯峨・対馬・五島	—古代からの架け橋—	p23
⓲	熊本県	相良700年が生んだ保守と進取の文化 —日本でもっとも豊かな隠れ里—人吉球磨—	p23

(平成28年度認定)

	地 域	ストーリー	ページ
⓳	宮城県	政宗が育んだ“伊達”な文化	p24
⓴	山形県	自然と信房が造った「生まれかき」の旅 —岩倉300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山—	p24
⓵	福島県	会津の三十三観音めぐり—巡礼を通して観た往時の会津の文化—	p25
⓶	福島県	未来を拓いた「一本の水路」—大久保利通「藍蘭の夢」と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代—	p25
⓷	千葉県	「北総四都市江戸紀行—江戸を感じる北総の町並み」 —佐倉・成田・佐原・銚子—百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群—	p26
⓸	神奈川県	江戸庶民の信仰と行業の地—巨大な木太刀を担いで「大山詣り」—	p26
⓹	神奈川県	「いざ、鎌倉」—歴史と文化が描くモザイク画のまちへ—	p27
⓺	新潟県	「なんだ、コレは!!」信濃川流域の火輪型土器と雪国の文化	p27
⓻	石川県	「珠玉と歩む物語」小松 —時の流れの中で磨き上げられた石の文化—	p28
⓼	長野県	木曾路はすべて山の中—山を守り 山に生きる—	p28
⓽	岐阜県	飛騨匠の技・こころ —木とともに、今に引き継ぐ1300年—	p29
⓾	兵庫県	「古事記」の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」—古代国家を支えた海人の営み—	p29
⓿	奈良県	森に育まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ—美林道なる造林発祥の地“吉野”—	p30
⓰	和歌山県	鮫とともに生きる	p30
⓱	鳥取県	地蔵信仰が育んだ日本最大の大山・牛馬市	p31
⓲	鳥取県	出雲国たたら風土記 —鉄づくり千年が生んだ物語—	p31
⓳	広島県・神奈川県・長崎県・京都府	館守寄 穂積（貫）・佐世保・舞鶴 —日本近代化の躍進を体感できるまち—	p32
⓴	愛媛県・広島県	「日本最大の海賊の本拠地」芸予諸島—よみがえる村上海賊「Murakami KAIZOKU」の記憶—	p32
⓵	佐賀県・長崎県	日本総器のふるさと 肥前 —百花簞笥のやきもの散歩—	p33

凡例 ●地域型…単一の市町村内でストーリーが完結
●シリアル型…複数の市町村にまたがってストーリーが展開

〈平成29年度認定〉

	地 域	ストーリー	ページ
5	北海道	江差の五月は江戸にもない ―ニシンの繁栄が息づく町―	p33
5	北海道・青森県・秋田県・山形県・岩手県・宮城県・石川県・福井県・滋賀県・大分県・兵庫県・鳥取県・島根県・岡山県・広島県・香川県	荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ―北前船寄港地・船主集落―	p34
5	山形県	サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ	p34
5	埼玉県	和装文化の足元を変え続ける足袋蔵のまち行田	p35
5	滋賀県・三重県	忍びの里 伊賀・甲賀―リアル忍者を求めて―	p35
5	京都府	300年を結ぶ絹が織り成す丹後ちりめん回廊	p36
5	大阪府・奈良県	1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路（大道）～	p36
5	兵庫県	播磨貫く、銀の馬車道 鉱石の道・資源大國日本の記憶をたどる73kmの軌～	p37
5	和歌山県	絶景の宝庫 和歌の浦	p37
5	和歌山県	「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅	p38
5	鳥取県	日が沈む聖地出雲 ―神が創り出した地の夕日を巡る―	p38
5	岡山県	一輪の棉花から始まる倉敷物語 ―和と洋が織りなす繊維のまち―	p39
5	岡山県・福井県・愛知県・滋賀県・兵庫県	きっと恋する六古宮 ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―	p39
5	高知県	森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化―	p40
5	福岡県・山口県	関門「ノスタルジック」海峡 ―時の停車場、近代化の記憶―	p40
5	熊本県	木作り、二千年にわたる大地の記憶 ―菊池川流域「今昔「水稲」物語」―	p41
5	大分県	やばい！遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～	p41

〈平成30年度認定〉

	地 域	ストーリー	ページ
5	北海道	カムイと共に生きる上川アイヌ ―大雪山のふところに伝承される神々の世界～	p42
5	山形県	山寺が支えた紅花文化	p42
5	栃木県	地下迷宮の秘密を探る旅 ―大谷石文化が息づくまち宇都宮へ	p43
5	栃木県	明治貴族が描いた未来 ―那須野が原開拓浪漫譚～	p43
5	富山県	宮大工の翫一丁から生まれた木彫美術館・井波	p44
5	山梨県	葡萄畑が織りなす風景・山梨県峡東地域―	p44
5	長野県・山梨県	星降る中部高地の純文世界―数千年を渡る黒曜石鉱山と縄文人に出会う旅―	p45
5	静岡県・神奈川県	旅人たちの足跡残る悠久の石畳道 ―箱根八里で辿る遙かな江戸の旅路	p45
5	和歌山県	「百世の安堵」～津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産～	p46
5	岡山県	「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま ―古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～	p46
5	広島県	瀬戸の夕嵐が包む 国内唯一の近世港町～セビヤ色の港町に日常が溶け込む瀬の浦～	p47
5	大分県	鬼が仏になった里「くにさき」	p47
5	宮崎県	古代人のモニュメント ―台地に絵を描く 南西宮崎の古墳景観―	p48

〈令和元年度認定〉

	地 域	ストーリー	ページ
5	北海道	本邦国産を北海道に観！～北の産業革命「炭鉄港」～	p48
5	宮城県・岩手県	みちのくGOLD浪漫―貴金の国ジバング、産金はじまりの地をたどる―	p49
5	群馬県	里沼（SATO-NUMA）―「祈り」「守り」の沼が響き上げた銘林の沿辺文化―	p49
5	福井県	400年の歴史の扉を開ける旅～石から読み解く中世・近世のまちづくり 越前・福井へ	p50
5	愛知県	江戸時代の情緒に触れる紋りの産地～藍染が風にゆれる町 有松～	p50
5	三重県	海女(Aiwa)に出逢えるまち 鳥羽・志摩～素潜り漁に生きる女性たち	p51
5	滋賀県・岐阜県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県	1300年つづく日本の終活の旅～西国三十三所観音巡礼～	p51
5	大阪府	旅引付と二枚の絵図が伝えるまち―中世日根荘の風景―	p52
5	大阪府	中世に出逢えるまち～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～	p52
5	兵庫県	「日本第一」の塩を生じたまち 播州赤穂	p53
5	鳥取県・兵庫県	日本海の風が生んだ絶景と秘境―幸せを呼ぶ雲歌・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」	p53
5	鳥取県	神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～	p54
5	岡山県・香川県	知ってる！悠久の時間が流れる石の島～海を越え、日本の礎を築いた。せとうち備讃諸島～	p54
5	徳島県	藍のふさと 阿波～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて～	p55
5	鹿児島県	薩摩の武士が生きた町―武家屋敷群「麓」を歩く―	p55
5	沖縄県	琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」	p56

〈令和2年度認定〉

	地 域	ストーリー	ページ
5	北海道	「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～	p56
5	岩手県	“奥南部”産物語～安比川流域に受け継がれる伝統技術～	p57
5	茨城県・山梨県	日本ワイン140年史・国産ブドウで醸造する和文文化の結晶～	p57
5	栃木県・茨城県	かましこー兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”～	p58
5	東京都	霊気満山 高尾山 ―人々の祈りが紡ぐ桑都物語～	p58
5	新潟県	究極の雪国とおかまち―真説！豪雪地ものがたり―	p59
5	福井県・滋賀県	海を越えた鉄道～世界へつながる 鉄路のキセキ～	p59
5	山梨県	甲州の匠の清流・御嶽昇仙峡―水晶の鼓動が響いた信仰と技、そして先進技術へ～	p60
5	長野県	月の都 千曲～横切の棚田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」～	p60
5	長野県	レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」～農と生きるまち 信州上田・塩田平～	p61
5	静岡県	日本初「雪（ユキ）」を包こいた湯次郎がどきどき、夢の旅～常磐木・舟木能がぎく（湯宮温泉のオビナツク）（中記）～	p61
5	京都府・滋賀県	京都と大津を繋ぐ希望の水路 琵琶湖疏水～舟に乗り、夢いて触れる明治のひととき	p62
5	大阪府・奈良県・和歌山県	女性とともに今に息づく女人高野～時を超え、時に合わせて見守り続ける確しの聖地～	p62
5	兵庫県	「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷	p63
5	奈良県・大阪府	もう、すべらせない！！～龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ～	p63
5	和歌山県・大阪府・奈良県	「葛城修験」～里人とともに守り伝える修験道はじまりの地	p64
5	鳥取県	中世日本の傑作 益田を味わう～地方の時代に輝き再び～	p64
5	鳥取県	石見の火山が伝える悠久の歴史～“縄文の森”“熊の山”と出逢える旅へ～	p65
5	岡山県	「ジャパン・レッド」発祥の地―弁柄と銅の町・備中吹屋―	p65
5	長崎県・福岡県・佐賀県	砂糖文化を広めた長崎街道～シュガーロード～	p66
5	熊本県	八代を創造した石工たちの軌跡～石工の郷に息づく石造りのレガシー～	p66

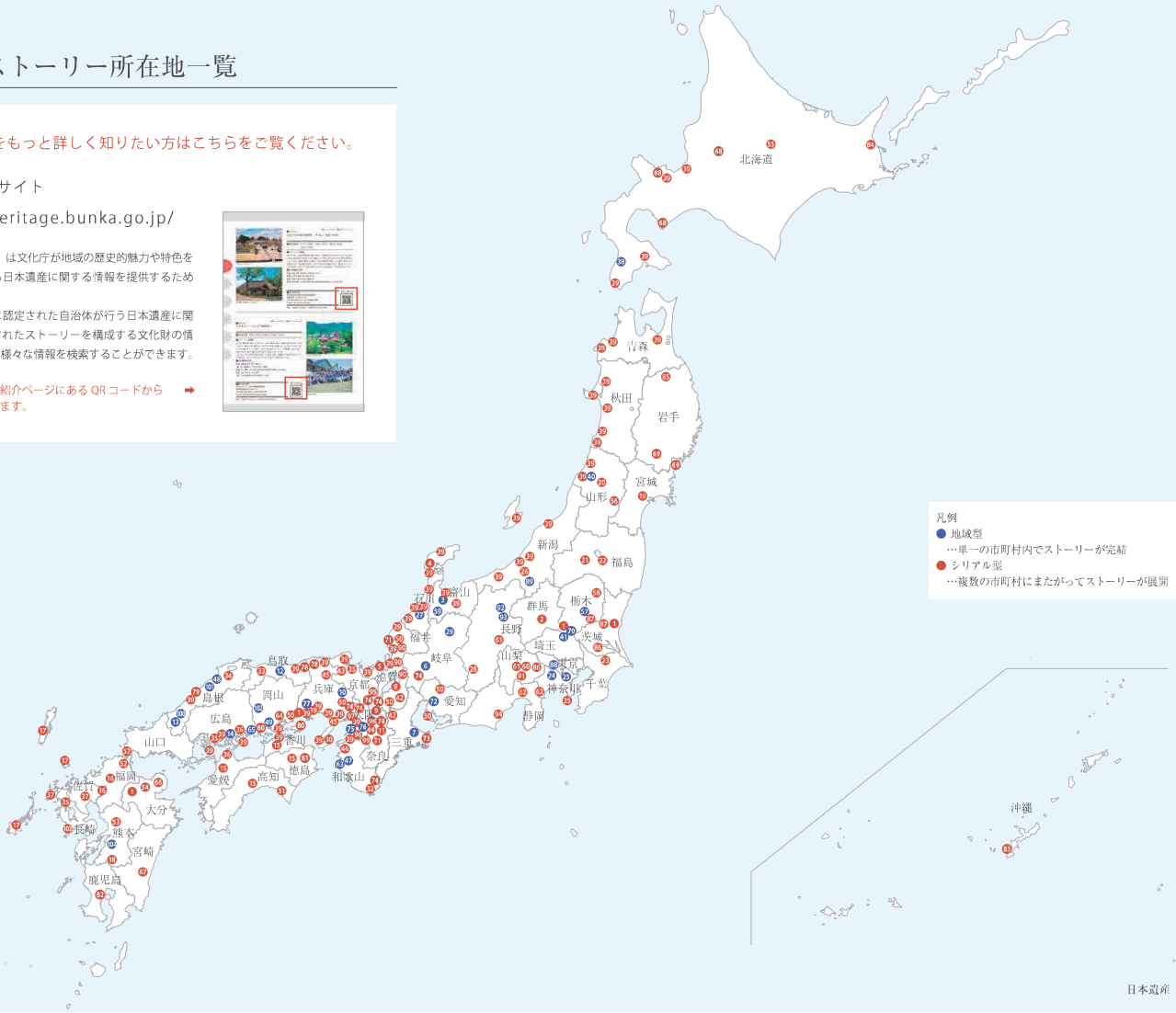
日本遺産認定ストーリー所在地一覧

各地域の日本遺産をもっと詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。

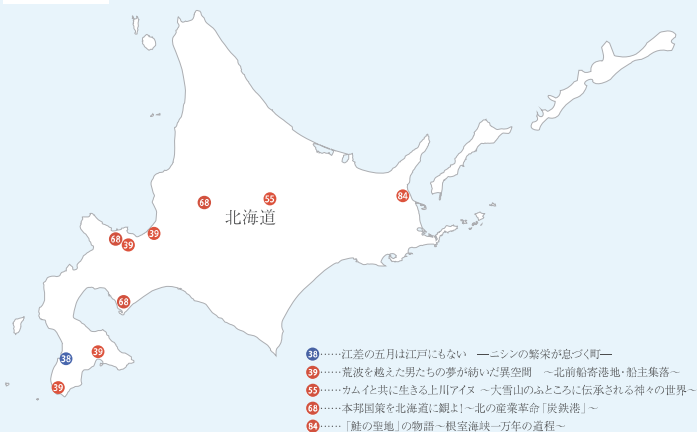
日本遺産ポータルサイト
<https://japan-heritage.bunka.go.jp/>

「日本遺産ポータルサイト」は文化庁が地域の歴史的魅力や特色をストーリーとして認定する日本遺産に関する情報を提供するために構築したサイトです。
このサイトでは日本遺産に認定された自治体が行う日本遺産に関するイベント情報、認定されたストーリーを構成する文化財の情報やお土産・グルメ情報等、様々な情報を検索することができます。

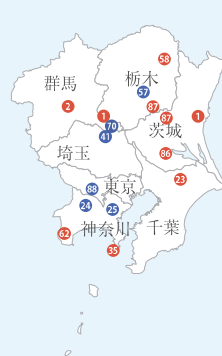
※本パンフレットの各地域紹介ページにあるQRコードから
詳細な情報がご覧いただけます。



北海道



関東

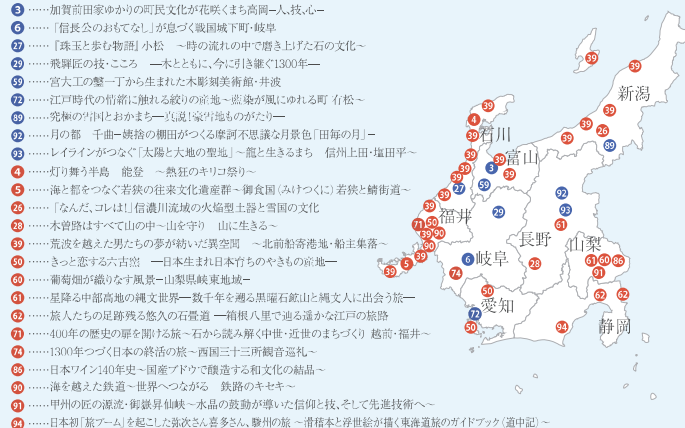


42. 江戸庶民の信仰と行業の地・巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～
43. いざ、鎌倉！～歴史と文化を刻む「サザナギの墓」のまちへ～
44. 和装文化の足元を走らせたのは足袋のまちも有田
45. 地下迷宮の驚きを探る旅～大谷石文化が盛りつくすまち宇都宮～
46. 里沼 (SATO-NUMA)
ー「祈り」「笑ひ」「守り」の沼が響きこぼれる雄林の沼辺文化ー
47. 雲気山 高尾山 一人への祈りが紡ぐ柔く都道府
48. 近世日本の教育遺産群-学ぶ心、礼節の本源-
49. かかあ天下くまの箱物語
50. 「北総四都市江戸紀行」江戸へ感じる北総の町並み
一佐倉・成田・江戸・飯子：百万都市江戸を支えた
江戸近郊の四つの代表的町並み群一
51. 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ～日本近代化の躍動を体感できるまち～
52. 明治貴族の暮らした未来 一那須野に開拓居留地を
53. 旅人たちの足跡を残る悠長の石畳道ー箱根八里と途へ出るか江戸の旅路
54. 日本ワイン140年史・国産葡萄酒醸造と和装文化の結晶～
55. かさじこ・江戸産地が紡ぐ「郷土物語」～

東北

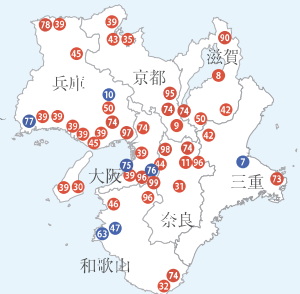


中部



- 7 ……折る皇女・帝王のみやこ 斎宮
10 ……丹波篠山 デカンショ節 →民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶→
17 ……「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅
19 ……一輪の棉花から始まる食数物語 →和と洋が織りなす繊維のまち→
35 ……「百世の安堵」→津波と復興の記憶が生きたる広川の防災遺産→
76 ……中世に到達するまち→千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫→
77 ……「日本第一」の塩を産したまち 熊川赤穂
8 ……琵琶湖とその水辺景観→折りと暮らしの水遺産
9 ……日本茶800年の歴史散歩
11 ……日本国創成のとき→飛鳥を翔(か)けた女性たち→
30 ……「古事記」の冒頭を飾る「国生みの島・淡路」→古代国家を支えた海人の営み→
31 ……森に育まれ、森を育んだ人々の暮らしとこころ→美林連なる造林発祥の地「吉野」→
32 ……鯉とともに生きる
35 ……鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 →日本近代化の躍動を体感できるまち→
39 ……1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」→竹内街道・横大路(大道)→
4 ……忍びの川 伊賀・甲賀→リアル忍者を求めて→
4 ……300年を結ぶ緋が織り成す丹後ちりめん回廊
45 ……1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」→竹内街道・横大路(大道)→
4 ……播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道→資源大國日本の記憶をたどる73kmの軌→
46 ……絶景の宝庫 和歌の浦
50 ……さっと恋する六古楽 →日本生まれ日本育ちのやきもの産地→
72 ……海女(Ama)に出逢えるまち 鳥羽・志摩→素潜り漁に生きる女性たち
74 ……1300年つづく日本の終極の旅→西国三十三所観音巡礼→
8 ……日本海の風が生んだ絶景と秘境→幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」
9 ……海を越えた鉄道→世界へつながる 鉄道のキセキ→
25 ……京都と大津を繋ぐ希望の水路 琵琶湖疏水→舟に乗り、歩いて触れる明治のひととき
26 ……女性とともに今に息づく女人原野→時を超え、時に合わせて見守り続ける確しき聖地→
97 ……「伊丹詣白」と「海の子一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郡
8 ……もう、すべさせない!!→龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ→
9 ……「葛城修験」→里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

関西



九州

- 16 ……古代日本の「西の都」→東アジアとの交流拠点→
16 ……八代を創造した石工たちの軌跡→石工の郷に息づく石造りのレガシー→
1 ……近世日本の教育遺産群→学ぶ心・礼節の本源→
17 ……国境の島 志岐・対馬・五島 →古代からの架け橋→
16 ……相良700年が生んだ保守と進取の文化
→日本でもっとも豊かな隠れ里→人吉球磨→
35 ……鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 →日本近代化の躍動を体感できるまち→
39 ……日本磁器のふるさと 肥前 →白花磁器のやきもの散歩→
35 ……関門「スタルジック」海峡 →時の停車場、近代化の記憶→
25 ……米作り、二千年にわたる大地の記憶 →菊池川流域「今昔「水稲」物語」→
25 ……やむいれ遊覧→大地に描いた山水絵巻の道をゆく
46 ……鬼が仏になった里「くにさき」
9 ……古代人のモニュメント →台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観→
35 ……薩摩の武士が生きた町→武家屋敷群「龍」を歩く→
10 ……砂織文化を広めた長崎街道→シュガーロード→

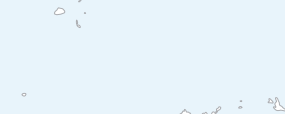


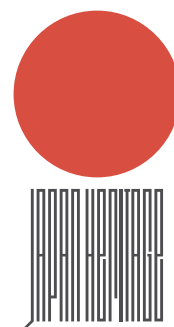
中国・四国

- 12 ……六根清浄と六感治癒の地→日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉→
13 ……津和野今昔→百景園を歩く→
14 ……尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市
46 ……日が沈む聖地出雲 →神が降り出した地の夕日を巡る→
19 ……一輪の棉花から始まる食数物語 →和と洋が織りなす繊維のまち→
35 ……江戸の夕風が流る 国内唯一の近世浴衣→セピア色の浴衣に日常が駆け込む街→
10 ……中世日本の傑作 益田を味わう→地方の時代に輝き再び→
10 ……石見の火山が伝える悠久の歴史→「縄文の森」の山の山と出逢える旅→
10 ……「ジャバンレッド」発祥の地→弁柄と銀の町・備中吹屋→
1 ……近世日本の教育遺産群→学ぶ心・礼節の本源→
15 ……「四国四路」→回廊型巡礼路と街の巡礼文化→
43 ……地藏信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市
24 ……出雲國たたら風土記 →鉄づくり千年が生んだ物語→
35 ……鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 →日本近代化の躍動を体感できるまち→
36 ……日本最大の海賊の本拠地・雲予市島
→よみがえる村上水軍「Murakami KAIZOKU」の記憶→
39 ……荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間→北前船寄港地・船主集落→
50 ……さっと恋する六古楽 →日本生まれ日本育ちの焼きもの産地→
51 ……森林鉄道から日本一のゆずロードへ
→ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化→
52 ……関門「スタルジック」海峡 →時の停車場、近代化の記憶→
64 ……「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま →古代古墳の遺産が誘う鬼退治の物語→
72 ……日本海の風が生んだ絶景と秘境→幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」
70 ……神々や鬼たちが躍動する神話の世界→石見地域で伝承される神楽→
8 ……知って居る入りの時が現れる石の川→海を越え、日本を繋ぎたい せとうち・瀬戸内→
41 ……藍のふるさと 阿波→日本中を染め上げた至高の青を訪ねて→

沖縄

- 3 ……琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」





JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産認定ストーリー



弘道館全景（茨城県水戸市）



成道園跡 秋風庵（大分県日田市）

■タイトル

近世日本の教育遺産群 ―学ぶ心・礼節の本源―

■所在自治体 水戸市（茨城県）・足利市（新潟県）・備前市（岡山県）・日田市（大分県）

■ストーリーの概要
我が国では、近代教育制度の導入前から、支配者層である武士のみならず、多くの庶民も読み書き・算術ができ、礼儀正しさを身に付けるなど、高い教育水準を示した。これは、藩校や郷学、私塾など、様々な階層を対象とした学校の普及による影響が大きく、明治維新以降のいち早い近代化の原動力となり、現代においても、学問・教育に力を入れ、礼節を重んじる日本人の国民性として受け継がれている。

- 主な構成文化財
- 【国】 旧弘道館、豊楽園（茨城県水戸市）
 - 【国】 足利学校跡（新潟県足利市）
 - 【国】 旧隈谷学校（岡山県備前市）
 - 【国】 成道園跡、旧田町重玄伝統的建造物群保存地区（大分県日田市）

■問い合わせ先
教育遺産世界遺産登録推進協議会
茨城県水戸市中央 1-4-1
TEL:028-306-8132 FAX:028-297-6187
E-mail: isan@city.mito.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



金屋町伝統的建造物群保存地区



高岡前車山祭の御車山行事

■タイトル

加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡 一人、技、心

■所在自治体 高岡市

■ストーリーの概要
高岡は商工業で発展し、町民によって文化が興り受け継がれてきた都市である。高岡城が廃城となり、繁栄が危ぶまれたところで加賀藩は商工本位の町への転換政策を実施し、浮足立つ町民に活を入れた。狩物や漆工などの独自生産力を高める一方、穀倉地帯を控え、米などの物資を運ぶ良港を持ち、米や織、肥料などの取引拠点として高岡は「加賀藩の台所」と呼ばれる程の隆盛を極める。町民は、固有の祭礼など、地域にその富を還元し、町民自身が担う文化を形成した。他然たる町民の町として発展し続け、現在でも町割り、街道筋、町並み、生業や伝統行事などに、高岡町民の姿みが色濃く残されている。

- 主な構成文化財
- 【国】 瑞龍寺
 - 【国】 前田利長墓所
 - 【国】 高岡城跡
 - 【国】 高岡前車山祭の御車山行事

■問い合わせ先
高岡市日本近世産業協議会
富山県高岡市広小路7番50号
TEL:0766-2041255 FAX:0766-201644
E-mail:bunsoo@city.takaoka.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

■タイトル

かかあ天下 ―ぐんまの絹物語―

■所在自治体 群馬県（制生市、甘楽町、中之条町、片品村）

■ストーリーの概要
古くから絹産業の盛んな上州では、女性が養蚕・製糸・織物で家計を支え、近代になると、製糸工女や織手としてますます女性が活躍した。夫（男）たちは、おれの「かかあは天下」と呼び、これが「かかあ天下」として上州名物になるとともに、現代では内に外に活躍する女性像の代名詞ともなっている。「かかあ」たちの夢や情熱が詰まった美奈の家々や織物の工場を訪ねることで、日本経済を、まさに天下を支えた日本の女性たちの姿が見えてくる。

- 主な構成文化財
- 【国】 織物参考館「茶」（制生市）
 - 旧小幡組レンガ造り倉庫（甘楽町）
 - 【国】 中之条町六合赤岩伝統的建造物群保存地区（中之条町）
 - 【国】 富沢家住宅（中之条町）
 - 永井流養蚕伝習所実習棟（片品村）

■問い合わせ先
かかあ天下ぐんまの絹物語協議会
群馬県制生市大手町 1-1-1
TEL:027-285-2326 FAX:027-243-7785
E-mail: bunshinka@pref.gunma.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



六合赤岩の織機展示場



織物参考館 茶

■タイトル

灯り舞う半島 能登～熱狂のキリコ祭り～

■所在自治体 石川県（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）

■ストーリーの概要
日本海文化の交流拠点である能登半島は独自の文化を育み、数多の祭礼が行われてきた。その白眉はキリコ祭りと呼ばれ、約200地区で行われ、能登を照らし出す。日本の原風景である素朴な露宿村で神輿とともに、最大で2トン、高さ15mのキリコを担ぎ上げ、激しく練り回る。低層信仰や夏越しの御事から発生した祭礼が、地区同士でその威勢を競い合う中で独特な発展をし、そしてこれほどまでに灯籠神事が集積をした地域は唯一無二。夏、能登を旅すればキリコ祭りに必ず巡り会えると言っても過言ではなく、それは神々に巡り会う旅ともなる。

- 主な構成文化財
- 石崎奉燈祭（七尾市）
 - 輪島大祭（輪島市）
 - 宝立七タキリコまつり（珠洲市）
 - 西海祭り（志賀町）
 - 沖波の大漁祭り（穴水町）
 - あはれ祭（能登町）

■問い合わせ先
日本遺産「灯り舞う半島 能登～熱狂のキリコ祭り～」活性化協議会
石川県金沢市鞍月 1-1
TEL:076-225-1844 FAX:076-225-1843
E-mail: bunkazai@pref.shikawa.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



あはれ祭（七尾市のキリコ祭り）の石川縣立博物館

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



お水遣り（小浜市）



熊川（若狭町）

■タイトル

海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群
～御食国（みけつくに）若狭と鯖街道～

■所在自治体 福井県（小浜市、若狭町）

■ストーリーの概要

若狭は、古代から「御食国」として塩や海産物など豊富な食料を都に運び、都の食文化を支えてきた地である。また、大陸からつながる海の道と都へつながる陸の道が結ぶ最大の拠点となった地であり、古代から続く往来の歴史の中で、街道沿いには港、城下町、宿場町が栄え、また往来によりもたらされた祭礼、芸能、仏教文化が街道沿いから農漁村にまで広く伝播し、独自の発展を遂げた。

近年「鯖街道」と呼ばれるこの街道群沿いには、往時の賑わいを伝える町並みとともに、豊かな自然や、受け継がれてきた食や祭礼など様々な文化が今も息づいている。

■主な構成文化財

- ◆ 鯖街道（若狭街道）（小浜市・若狭町）
- 【国】 小浜西組（小浜市）
- 【国】 熊川宿（若狭町）
- ◆ 小浜の祇園祭礼群 放生祭（小浜市）
- ◆ 瓜渚の滝（若狭町）

■問い合わせ先

小浜市・若狭町日本遺産活用推進協議会（小浜市文化課内）
福井県小浜市大手町6-3
TEL:0770-64-6034 FAX:0770-52-3223
E-mail: rekishi@city.obama.fukui.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：シリアル／認定ストーリー 5



斎王の森



斎宮跡

■タイトル

祈る皇女斎王のみやこ斎宮

■所在自治体 明和町

■ストーリーの概要

古代から中世にわたり、天皇に代わって伊勢神宮の天照大神に仕えた「斎王」は、皇女として生まれながら、都から離れた伊勢の地で、人と神との架け橋として、国の平安と繁栄を願い、神への祈りを捧げる日々を送った。

斎王の宮殿である斎宮は、伊勢神宮の入口に位置し、都ながらの雅な暮らしが営まれていたと言われている。地元の人々によって神聖な土地として守り続けられてきた斎宮跡一帯は、日本で斎宮が存在した唯一の場所として、皇女の祈りの精神を今日に伝えている。

■主な構成文化財

- 【国】 斎宮跡
- ◆ 斎王の森
- ◆ 戦川
- ◆ 竹神社
- ◆ 斎王尾野斎御輿場跡

■問い合わせ先

明和町日本遺産活用推進協議会
三重県多気郡明和町大字馬之上 945 番地
TEL:0596-52-7126 FAX:0596-52-7133
E-mail: sikunato@town.mie-meiwa.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



近江八幡の水鏡



近江のケンタート艇・燕刀艇の灯すし切り舟の行事

■タイトル

琵琶湖とその水辺景観 一祈りと暮らしの水遺産

■所在自治体 滋賀県（大津市、彦根市、近江八幡市、高島市、東近江市、米原市、長浜市、草津市、守山市、野洲市）

■ストーリーの概要

穢れを除き、病を癒すものとして祀られてきた水。仏教の普及とともに東方にあっては、臨済色に輝く「水の浄土」の教主・龍師如来が広く信仰されてきた。琵琶湖では、「水の浄土」を臨んで多くの神社が建立され、今日も多くの人々を惹きつけている。また、くらしには、山から水を引いた古式水道や湧き水を使いながら汚さないルールが 伝わっている。湖辺の集落や湖中の島では、米と魚を活用した餅すなどの独自の食文化やエリなどの漁法が育まれた。多くの生き物を育む水郷や水辺の景観は、芸術や庭園に取り上げられてきたが、近年では、水と人の営みが調和した文化的景観として、多くの現代人を引きつけている。ここには、日本人の古来の「水の文化」の歴史が集積されている。

■主な構成文化財

- 【国】 比叡山延暦寺（大津市）
- 【国】 竹生島（長浜市）
- 【国】 白旗神社（高島市）
- 【国】 永源寺と奥水源寺の山村景観（東近江市）

■問い合わせ先

日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会
滋賀県大津市打出浜2番1号「コラボしず」6階
TEL:077-511-1530 FAX:077-526-4393
E-mail: kokunai@hiwako-visitors.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：地域／認定ストーリー 6

■タイトル

「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜

■所在自治体 岐阜市

■ストーリーの概要

戦国時代、岐阜城を拠点に天下統一を目指した織田信長。彼は戦いを進める一方、城内に「地上の楽園」と称される宮殿を建設、軍事施設である城に「魅せる」という独創性を加え、城下町を最高のおもてなし空間としてまとめあげる。自然景観を活かした城内外の眺望や長良川での騎馬観覧による接待、冷徹なイメージを覆すような信長のおもてなしは、宣教師ルイス・フロイスら世界の賓客をも魅了した。信長が彩作った城・町・川文化は城としての役割を終えた後も受け継がれ、現在の岐阜の町に息づいている。

■主な構成文化財

- 【国】 岐阜城跡
- 【国】 長良川の船製造の技術
- 【国】 長良川中流域における岐阜の文化的景観
- 【国】 正法寺（岐阜大仏）
- ◆ 船上の遊宴文化

■問い合わせ先

日本遺産「信長公のおもてなし」岐阜市推進協議会
岐阜県岐阜市神田町1-11
TEL:058-214-2365 FAX:058-265-4333
E-mail: ky-shika@city.gifu.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら



正法寺（岐阜大仏）



本谷茶屋(宇治田原町)



山辺茶屋(和束町石寺)

■タイトル
日本茶800年の歴史散歩

■所在自治体 京都府(宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村)

■ストーリーの概要

お茶が中内から日本に伝えられて以降、京都・南山城は、お茶の生産技術を向上させ、茶の加工に使用される「抹茶」、今日広く飲まれている「煎茶」、高級茶として世界的に広く知られる「玉露」を生み出した。この地域は、約800年間にわたり最古級の多様なお茶を作り出し、日本の特徴的文化的茶道など、我が国の農業文化の根幹を生み、装茶面からロードし、発展を遂げてきた歴史と、その発展段階毎の景観を残しつつ今に伝える強靱で美しい茶畑、茶間屋、茶まつりなどの代表例が優良な状態で残っている唯一の場所である。

■主な構成文化財

- 【国】宇治上神社(宇治市)
【国】海住山寺(木津川市)
※ 流石橋と四岸上津屋・浜台の「浜茶」(八幡市・久御山町・城陽市)
※ 童仙房・高尾・田山・今山の茶畑(南山城村)

■問い合わせ先

お茶の京都DMO 一般社団法人京都山城地域振興社
京都府宇治市宇治乙方7-8京阪宇治ビル2F
TEL:0774-25-3239 FAX:0774-25-3238
E-mail: dmo@ochanokyoto.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 9



日本国誕生(飛鳥)のとき～飛鳥を翔(か)けた女性たち～イラスト



神祇天行寺再興

■タイトル
日本国創成のとき
～飛鳥を翔(か)けた女性たち～

■所在自治体 明日香村・橿原市・高取町

■ストーリーの概要

日本が「国家」として歩み始めた飛鳥時代。この日本の黎明期を牽引したのは女性であった。この時代の天皇の半数は女帝であり、彼女たちの手によって、新たな都の造営、外交、大聖律令を始めとする法制度が整備された。
また、文化面では、女流歌人が感性豊かな万葉歌を高らかに詠い上げ、宗教面では、尼僧が仏教の教えを広め、発展させるなど、政治・文化・宗教の各方面で女性が我が国の新しいかたちを産み出し、成熟させていった。
日本国創成の地である飛鳥は、日本史上、女性が最も力強く活躍した場所であり、その痕跡が色濃く残る地である。

■主な構成文化財

- 【国】高松塚古墳壁画(明日香村)
【国】磯原宮跡(橿原市)
※ 町指定文化財 高取城跡磐石(高取町)
【国】飛鳥寺跡(明日香村)
【国】飛鳥宮跡(伝飛鳥板蓋宮跡)(明日香村)

■問い合わせ先

日本遺産「飛鳥」観光局(財)先進地協議会
奈良県高市郡明日香村大字川原91-3
TEL:0744-54-5600 FAX:0744-54-5602
E-mail: bunkazai@tobutori-asuka.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 11

■タイトル
丹波篠山 デカンショ節
一民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶

■所在自治体 丹波篠山市

■ストーリーの概要

かつて城下町として栄えた丹波篠山の地は、江戸時代の民謡を起源とするデカンショ節によって、地域のその時代ごとの風土や人情、名所、名産品が歌い継がれている。地元の人々はこそこれを愛唱し、民謡の世界そのまにふるさとの景色を守り伝え、地域への愛着を育んできた。その流れは、今日においても、新たな歌詞を生み出し、新たな丹波篠山を更に後世に歌い継ぐ取組として継々と生き継がれており、今や300年にも上る「デカンショ節」を通じ、丹波篠山の街並みや伝統をそこかしこで体験できる世界が展開している。

■主な構成文化財

- ※ デカンショ節
【国】篠山城跡
【国】篠山城下町地区
【国】丹波篠山市居住伝統的建造物群保存地区
【国】丹波立杭窯・丹波立杭窯

■問い合わせ先

丹波篠山市観光交流部商工観光課
兵庫県丹波篠山市北新町41
TEL:079-552-6907 FAX:079-552-2090
E-mail: kanko_div@city.sasayama.hyogo.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



丹波篠山デカンショ節



夏々節部神社祭礼

■タイトル
六根清浄と六感治癒の地
～日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のランドン泉～

■所在自治体 三朝町

■ストーリーの概要

「三徳山」は、山岳修験の場としての急峻な地形と神仏習合の特異の意匠・構造を持つ建造物とが織りなす独特の景観を有しており、その人を寄せ付けない厳かさ(1,000年にわたって畏怖の念を持って守られてきた)。参拝の前に心身を清める場所として三徳山参詣の拠点を担った「三朝温泉」は、三徳山参詣の折に白狼により示されたとの伝説が残り、温泉発見が5,900年を経て、なお、三徳山信仰と深くつながっている。今日、三徳山参詣は、断崖絶壁での参拝により「六根(目、耳、鼻、舌、身、意)」を清め、湯治により「六感(眼、聴、香、味、触、心)」を極すという、ユニークな世界を具現化している。

■主な構成文化財

- 【国】三仏寺奥院(投入堂)
※ 三朝温泉
【国】三朝のジンショ
※ 三徳山大渡り神事
※ 精進料理と三徳豆腐

■問い合わせ先

日本遺産三徳山三朝温泉を守る会
鳥取県東伯耆三朝町大瀬09の9第2
TEL:0858-43-3515 FAX:0858-43-0647
E-mail: kyouiku@town.misasa.tottori.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



三仏寺奥院(投入堂)



三朝温泉

分類：地域／認定ストーリー 12



津和野百景図 第17図 紙宮會囃子



囃子

■タイトル
津和野今昔 ～百景図を歩く～

■所在自治体 津和野町

■ストーリーの概要

幕末の津和野藩の風景などを記録した「津和野百景図」には、藩内の名所、自然、伝統芸能、風俗、人情などの絵画と解説が100枚描かれている。明治以降、不断の努力によって町民は多くの開発から街を守るとともに、新しい時代の風潮に流されることなく古き良き伝統を継承してきた。百景図に描かれた当時の様子と現在の様子を対比させつつ往時の息吹が体験できる稀有な城下町である。

■主な構成文化財

- 【国】津和野城
- 【国】弥栄神社の舞舞神事
- ◆ 高津川の結
- ◆ 葛原八幡宮の流鏝馬
- 【国】山陰道（徳城峠越）

■問い合わせ先

津和野町日本遺産センター
島根県足尾津和野町後田口 253
TEL: 0856-724-901 FAX: 0856-724-902
E-mail: kankou@town.suwano.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 13



第60番札所徳峰寺からの石籠山の展望



第68番札所大窪寺への参拝の風景

■タイトル
「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

■所在地

徳島県（徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、三好市、鳴門町、神山町、牟岐町、美波町、海陽町、板野町、上板町）、高知県（高知市、安芸市、安芸市、高知市、土佐市、那賀市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、東洋町、奈半町、田野町、安田町、芸西村、中土佐町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町）、愛媛県（松山市、今治市、宇和島市、新居浜市、西条市、大内市、四国中央市、西予市、入方高松町、松前町、内子市、愛媛町）、香川県（高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、宇多津町、多度津町）

■ストーリーの概要

弘法大師巡礼ゆかりの札所を巡る四国遍路は、阿波土佐・伊予・讃岐の四国を全周する全長1,400キロにも及ぶ我が国を代表する壮大な回遊型巡礼路であり、札所への巡礼が1,200年を冠して継承され、今なお人々により歴史的に行われている。四国の険しい山道や深い石段、のどかな田舎道、波静かな海浜や奥奥の峠を「お遍路さん」が行き交う風景は、四国路の醍醐味となっている。キリスト教やイスラム教などに見られる「往復型」の巡礼とは異なり、四国や香厳・密教を巡って市もが遍路さんとなり、地域住民の温かい「お接待」を受けながら、無言や修行のため、旅いや暇しなどを求めて弘法大師の足跡を辿る四国遍路は、自分と向き合う「心の旅」であり、世界でも類を見ない巡礼文化である。

■主な構成文化財

- 【国】第21 札所 太閤寺（徳島県）
- 【国】第31 札所 竹林寺（高知県）
- 【国】第43 札所 明石寺（愛媛県）
- 【国】第75 札所 香道寺（香川県）

■問い合わせ先

四国遍路日本遺産協議会
徳島県徳島市万代町1-1
TEL: 088-821-3164 FAX: 088-621-2886
E-mail: bunkashugenkatsuyouka@pref.tokushima.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 15

■タイトル
尾道水道が紡いだ中世からの箱庭の都市

■所在自治体 尾道市

■ストーリーの概要

尾道三山と対岸の島に囲まれた尾道は、町の中心を通る「海の川」とも言うべき尾道水道の恵みによって、中世の間島以来、瀬戸内海一の良港として繁栄し、人もの財が集積した。その結果、尾道三山と尾道水道の間に限られた生活空間に多くの寺社や屋敷、住宅が造られ、それらを結ぶ入り組んだ路地・坂道とともに中世から近代の趣を今に残す箱庭の都市が生み出された。迷路に迷い込んだかのような路地や、坂道を抜けた先に突如として広がる風景は、限られた空間ながら実に様々な顔を見せて、今も昔も多くの人を惹きつけてやまない。

■主な構成文化財

- 【国】天寧寺等塔
- 【国】浄土寺本堂及び境内地、多宝塔等
- 【国】みほらし学
- ◆ 坂道と路地の景観
- ◆ 住吉祭

■問い合わせ先

尾道市歴史文化まちづくり推進協議会
広島県尾道市 久保一丁目15番1号
TEL: 0848-20-7425 FAX: 0848-37-2740
E-mail: bunkazai@cityonomichihiroshima.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



西国寺



天寧寺（西国寺）にみる尾道水道

■タイトル
古代日本の「西の都」
～東アジアとの交流拠点～

■所在自治体 福岡県（筑紫野市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市、宇美町）、佐賀県（基山町）

■ストーリーの概要

大宰府政府を中心としたこの地域は、東アジアからの文化、宗教、政治、人などが流入・集積するのみならず、古代日本にとって東アジアとの外交、軍事の拠点でもあり、軍や造設や都市機能の建設するに地の利を活かした理想の場所であった。現在においても大宰府跡とその周辺環境は当時の面影を残し、宗教施設、迎賓施設、巨匠的な近や昔顔の地情路は、1,300年前の古代「西の都」を現代において体感できる場所である。

■主な構成文化財

- 【国】大宰府跡（太宰府市）
- 【国】観世音寺・戒壇院（太宰府市）
- 【国】水城跡（春日市・大野城市・太宰府市）
- 【国】大野城跡（大野城市・太宰府市・宇美町）
- 【国】太宰府天満宮（太宰府市）

■問い合わせ先

「西の都」日本遺産活性化協議会
福岡県福岡市博多区東公園7-7
TEL: 092-643-3875 FAX: 092-643-3878
E-mail: kbunkazai@pref.fukuoka.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



観世音寺仏像



源の辻遺跡(夕景)

金石神社(夕景)



源の辻の碑(五島)

山王山(新上五島町)

■タイトル

国境の島 壱岐・対馬・五島 ～古代からの架け橋～

■所在自治体 長崎県(壱岐市、対馬市、五島市、新上五島町)

■ストーリーの概要

日本本土と大陸の中間に位置することから、長崎県の島は、古代よりこれらを結ぶ海上交通の要衝であり、交易・交流の拠点であった。特に朝鮮との間往りは深く、壱岐は弥生時代、海上交易の王都を築き、対馬は中世以降、朝鮮との貿易と外交実務を担い、中世貿易の拠点や運賃地として栄えた。その後、中世の役割は漸く薄くなったが、古代住居跡や城跡、庭園等は当時の興隆を物語り、焼酎や焼酎類等の特産品、民俗行事等にも交流の痕跡が見える。国境の島ならではの融和と衝突を繰り返しながらも、連綿と交流が続くこれらの島は、国と国、民と民の深い絆を感じられる稀有な地域である。

■主な構成文化財

- 【国】 金田城跡(対馬市)
- 【国】 源の辻遺跡(壱岐市)
- 【国】 三井家(みみくのしま)(五島市)
- ★ 日島の石塔群(新上五島町)

■問い合わせ先

日本遺産「国境の島」推進協議会
長崎県長崎市長上町3-1
TEL:095-805-2762 FAX:095-820-2336
E-mail: s38010@pref.nagasaki.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 17



仙台城本丸大広間(仙台市)



仙台城跡と伊達政宗公馬場

■タイトル

政宗が育んだ「伊達」な文化

■所在自治体 宮城県(仙台市、塩釜市、多賀城市、松島町)

■ストーリーの概要

仙台藩を築いた伊達政宗は、戦国大名として政治・軍事面での活躍は広く知られるところであるが、時代を代表する文化人でもあり、文化的にも上方に負けない気風で、自らの「都」仙台を創りあげようとした。政宗は、その気風をもって、古代以来東北の地に根付いてきた文化の再興・再生を目指す中で、伊達家で育まれた伝統的な文化を土台に、上方の桃山文化の影響を受けた豪華絢爛、政宗の個性ともいべき意志を突く特な斬新さ、さらには海外の文化に感銘された国際性といった時代の息吹を汲み取りながら、これまでにない新しい「伊達」な文化を仙台の地に華開かせていった。そして、その文化は政宗だけに留まらず、時代を重ねるにつれ、後の藩主に、さらには仙台から全国へ、武士から庶民にまで、さまざまな方面へ広がり、定着し、熟成を加えていった。

■主な構成文化財

- 【国】 大崎八幡宮(仙台市)
- 【国】 黒漆五枚羽具足 伊達政宗所用
- 【国】 瑞巖寺本堂・庫裡及び地下・障壁面(松島町)

■問い合わせ先

「伊達」な文化! 魅力発信推進実行委員会
宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
TEL:022-211-3683 FAX:022-211-3633
E-mail:ibundai@pref.miyagi.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 19

■タイトル

相良700年が生んだ保守と進取の文化
～日本でもっとも豊かな隠れ里 一人吉球磨～

■所在自治体 入吉市・鶴岡市・あさぎり町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村

■ストーリーの概要

入吉球磨の領主相良氏は、急峻な九州山地に覆まれた地の利を生かして外敵の侵入を抑え、日本史上稀な「相良700年」と称される長きにわたる統治を行った。その中で領主から民衆までが一休となったまづの精神が形成され、社会や文化、経済、学術等をも信託し、栄え、守る文化が育まれた。同時に進取の精神をもつてきたかに外來の文化を吸収し、独自の食文化や造詣、交通網が整えられた。保守と進取、双方の精神から昇華された文化の証が集中して現存している地域は他になく、日本文化の縮図を今に見ることができる地域であり、司馬遼太郎はこの地を「日本でもっとも豊かな隠れ里」と記している。

■主な構成文化財

- 【国】 入吉城跡(熊本県入吉市)
- ★ タイ捨流刺法(熊本県球磨郡錦町)
- ★ 球磨焼酎(熊本県入吉市・球磨郡)

■問い合わせ先

入吉球磨日本遺産活用協議会
熊本県入吉市豊町16番地
TEL:0966-22-2324 FAX:0966-22-2134
E-mail:rekishibunka@hitoyoshikikumamoto.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



白太旗祭り



国宝青井阿蘇神社

■タイトル

自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～

■所在自治体 山形県(鶴岡市、西川町、庄内町)

■ストーリーの概要

山形県の中央に位置する出羽三山の雄大な自然を背景に生まれた羽黒修験道では、羽黒山は人々の現世利益を叶える現在の山、月山はその高く秀麗な姿から祖霊が鎮まる過去の山、湯殿山はお湯の湧き出る赤色の巨岩が新しい生命の誕生を表す未来の山と言われます。三山を巡ることは、江戸時代に庶民の間で『生まれかわりの旅』として広がり、地域の人々に支えられながら、日本古来の、山の自然と信仰の結び付きを今に伝えています。羽黒山の杉並木につつまれた石段から始まるこの旅は、訪れる者に自然の靈気と自然への畏怖を感じさせ、心身を調し明日への新たな活力を与えます。

■主な構成文化財

- 【国】 羽黒山五重塔(鶴岡市)
- ★ 六十里絶街道(鶴岡市、西川町)
- 【国】 旧田月寺本堂(西川町)
- ★ 沼川開所跡(庄内町)

■問い合わせ先

出羽三山「生まれかわりの旅」推進協議会
山形市松波二丁目8番1号
TEL:023-630-3341 FAX:023-630-2874
E-mail: ybunkazai@pref.yamagata.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



羽黒山の神人



■タイトル
会津の三十三観音めぐり
～巡礼を通して見た往時の会津の文化～

■所在自治体 会津若松市・喜多市・南会津町・下郷町・楳枝岐村・只見町・北塩原村・西会津町・磐梯町・猪苗代町・会津坂下町・湯川村・柳津町・会津美里町・三島町・金山町・昭和村

■ストーリーの概要
東北地方で最も早く仏教文化が花開いた会津は、今も平安初期から中世、近世の仏像や寺院が多く残り「仏都会津」とよばれる。その中でも三十三観音巡りは、古来のおおらかな信仰の姿を今に残し、広く会津の人々に親しまれている。会津藩祖、名君保科正之が定めた会津三十三観音巡りは広く領民に受け入れられ、のちに会津各地に様々な三十三観音がつくられた。会津の三十三観音は、国宝を蔵する寺院から山中に佇むひなびた石仏までいたるところにその姿をとめており、これら三十三観音を巡った道を、道中の宿場や門前町で一服しながらたどることで、往時の会津の人々のおおらかな信仰と根幹を体験することができるのである。

■主な構成文化財
【伊】旧正栄寺三間堂 さざえ堂（会津若松市）
【伊】熱日寺跡（磐梯町）

■問い合わせ先
松上の会津プロジェクト協議会事務局
福島県会津若松市東保町3-46 会津若松市観光課内
TEL: 0242-39-1251 FAX: 0242-39-4333
E-mail: gokujo-nizu@city.aizuwakamatsu.fukushima.jp
【伊】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

■タイトル
未来を拓いた「一本の水路」
—大久保利通「最期の夢」と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代—

■所在自治体 郡山市・猪苗代町

■ストーリーの概要
明治維新後、武士の没落と、新産業による近代化を進めるため、安積地方の開拓に並々ならぬ想いを抱いていた大久保利通。夢半ばで倒れた彼の想いは、郡山から西の天空にある猪苗代湖より水を引く「安積開拓・安積治水開き事業」で実現した。奥羽山脈を突き抜ける「一本の水路」は、外国の最新技術の導入、そして、この地域と全国から人、モノ、技を結集し、苦難を乗り越え完成した。この事業は、猪苗代湖の水を治め、米や麦など食文化を一層豊かにし、さらには水力発電による紡績等の新たな産業の発展をもたらした。

■主な構成文化財
●十六橋水門（猪苗代町）
●開成館（郡山市）
●大久保神社（郡山市）
●郡山市公会堂（郡山市）

■問い合わせ先
日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会
福島県郡山市朝日一丁目23番7号
TEL: 024-924-3711 FAX: 024-935-7834
E-mail: kokusaiseisaku@city.koriyama.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【伊】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



猪苗代湖

開成館



伝統的な町並み（香取市色原重宝伝説的建造物群保存地区）



大勢の参拝客で賑わう成田山新勝寺の大本堂

■タイトル
「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」一佐倉・成田・佐原・銚子:百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群—

■所在自治体 千葉県（佐倉市、成田市、香取市、銚子市）

■ストーリーの概要
北総地域は、百万都市江戸に隣接し、関東平野と豊かな漁場の太平洋を背景に、利根川東遷により発達した水運と江戸に続く街道を利用して江戸に東国の特産を供給し、江戸のくらしや経済を支えた。こうした中、江戸文化を取り入れることにより、城下町の佐倉、成田山の門前町成田、利根水運の河岸、香取神官の参道の起点の佐原、漁港・港町、そして鐵道の観光客で賑わった銚子という四つの特色ある都市が発展した。これら四都市では、江戸庶民も訪れた4種の町並みや風景が残り、今も東京近郊にありながら江戸情緒を体感することができる。成田空港からも近いこれらの都市は、世界から一番近い「江戸」といえる。

■主な構成文化財
●佐倉の武家屋敷群 旧河原家住宅・旧田馬家住宅（佐倉市）
【伊】成田山新勝寺（成田市）
【伊】香取市佐原伝統的建造物群保存地区（香取市）
●銚子外川の町並み（銚子市）

■問い合わせ先
日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会
千葉県千葉市中央区市場町1番号
TEL: 043-223-4082 FAX: 043-221-8126
E-mail: hokuso-4cities@mr.pref.chiba.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【伊】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

■タイトル
江戸庶民の信仰と行楽の地
～巨大な木太刀を担いで「大山詣り」～

■所在自治体 伊勢崎市

■ストーリーの概要
大山詣りは、唐などの職人たちが巨大な木太刀を江戸から担いで運び、湾で身を清めてから事納と山頂を目指すといった、他に例をみない庶民参拝である。そうした姿は歌舞伎や浮世絵にとりあげられ、また手形が不要な小旅行であったことから人々の興味博く呼び起こし、江戸の人口が100万人の頃、年間20万人もの参拝者が訪れた。大山詣りは、今も先導師たちにより脈々と引き継がれている。首都近郊に残る豊かな自然とふれあひながら歴史を巡り、山頂から眼下に広がる景色を目にしたとき、大山にあられた先人の思いと満足を感じることができる。

■主な構成文化財
●大山
●阿夫利神社（現・大山阿夫利神社）
●大山や大山詣りの様子が描かれた浮世絵
●大山阿夫利神社の倭袴・巫子舞
●大山寺

■問い合わせ先
伊勢崎市日本遺産協議会
神奈川県伊勢崎市田中348
TEL: 0543-914-4729 FAX: 0543-95-7613
E-mail: iseyoukou@isehara-city.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【伊】→国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



大山詣り（本町）

浮世絵に描かれた綱太刀



大山の参道



観世八幡宮



鎌倉文学館

■タイトル

「いざ、鎌倉」
～歴史と文化が描くモザイク画のまちへ～

■所在自治体 鎌倉市

■ストーリーの概要

鎌倉は、源頼朝によって幕府が開かれた後、急速に都市整備が進められ、まちの中心には期間八幡宮、山には妙善寺をほめとする大寺院が建ち、この地に活きた武士たちの歴史と気風を感じられる古都鎌倉は、近世には信仰と遊山の対象として観光を浴び、近代には多くの別荘が建てられたが、歴史的遺産と自然とが調和したまちの姿は守り伝えられてきた。このような歴史を持つ古都鎌倉は、自然と一体となった中世以来の壮さが醸し出す雰囲気の中に、各時代の建築や土木遺構、鎌倉文化に残した芸術文化、生業や行事など様々な要素が、まるでモザイク画のように組み合わされた特別なまちとなったのである。

■主な構成文化財

- 【国】 観世八幡宮
- 【国】 鎌倉文学館
- 【国】 建長寺
- 【国】 円覚寺

■問い合わせ先

日本遺産「いざ鎌倉」協議会
神奈川県鎌倉市御成町 18-10
TEL:0467-61-3884 FAX:0467-23-7505
E-mail: ksnkou@city.kamakura.kanagawa.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 25



碧玉アサセサリ（八日市地方遺跡出土品）



新宮下石切の塙

■タイトル

「珠玉と歩む物語」小松
～時の流れの中で磨き上げた石の文化～

■所在自治体 小松市

■ストーリーの概要

小松の人々は、弥生時代の碧玉の玉づくりを始まりとして2300年にわたり、金や銅の鉱石、メノウ、オパール、水晶、碧玉の宝石群、良質の凝灰岩石材、九谷焼原石の陶石などの石の資源を見出し、時代のニーズに応じて、現代の技術をもってしても再現が困難な高度加工技術を磨き上げ、ヤマト王権の諸王たちが権威の象徴として争って求めるなど、人・モノ・技術が交流する豊かな石の文化を築き上げてきている。

■主な構成文化財

- 【国】 八日市地方遺跡出土品（碧玉資料）
- 滝ヶ原石切り場
- 小松城本丸備合石垣
- 九谷焼製土場
- 尾小原蔵山

■問い合わせ先

一般社団法人こまつ観光地産ネットワーク
石川県小松市小島田町91番地
TEL:0761-241-8076 FAX:0761-23-6404
E-mail: kankou@city.komatsu.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 27

■タイトル 「なんだ、コレは!」 信濃川流域の火燭型土器と雪国の文化

■所在自治体 新潟市・三条市・長岡市・魚沼市・十日町市・津南町

■ストーリーの概要

日本一の大河・信濃川の流域は、8,000年前に気候が変わり、世界有数の雪国となった。この雪国から5,000年前に誕生した「火燭型土器」は大仰な4つの突起があり、縄文土器を代表するものである。火燭型土器の芸術性を発見した岡本太郎は、この土器を見て「なんだ、コレは!」と叫んだという。火燭型土器を作った人々の心は信濃川流域を中心としてあり、その規模と密度は日本有数である。この土器の製作は、5,000年前と変わらぬ独特の景観を道体験できる。また、山・川・海との加工・保存の技術、アンギン、火燭型土器の技を継承するようなモノづくりなど、信濃川流域には縄文時代に起源をもつ文化が息づいている。火燭型土器は日本文化の源流であり、浮世絵、歌舞伎と並ぶ日本文化そのものである。

■主な構成文化財

- 【国】 熊山遺跡出土品（十日町市）
- 【国】 馬高・三十分遺跡（長岡市）
- 【国】 堂平遺跡出土品（津南町）

■問い合わせ先

信濃川火燭型土器協議会
新潟県十日町市西本町1丁目448-9
TEL:025-757-5531 FAX:025-757-6998
E-mail: museum.10@city.yokamachi.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



河津院丘群（津南町教育委員会提供）



国宝・新潟県十日町市熊山遺跡出土土器群（十日町市教育委員会提供）

■タイトル 木曽路はすべて山の中 ～山を守り 山に生きる～

■所在自治体 南木曽町・大桑村・上松町・木曽町・木曽村・王滝村・塩尻市・中津川市

■ストーリーの概要

戦国時代が終わり新たな町づくりがすすめられると、城郭・社寺建築の木材需要の急増は全国的な森林乱伐をもたらした。森林資源が地域の経済を支えていた木曽谷も江戸時代初期に森林資源の枯渇という危機に臨み、所管する尾張藩は、禁伐を主体とする森林保護政策に乗り出し、木曽谷の人々は、新たな生計策を模索し、禁伐を見出した。そして、江戸時代後期、木曽藩器などの特産品は、折しも街道整備がすすみ増大した御膳奉行の人々などによって、宿場から木曽路を辿り全国に広められた。江戸時代、全国に木曽の名を高めた木曽藩や木曽馬、木曽藩器など伝統工芸品は、今も木曽谷に息づく木曽の代名詞である。

■主な構成文化財

- 赤沢自然休養林
- 手打ちそば
- 阿寺溪谷
- 鳥居峠のトチノキ群

■問い合わせ先

木曽地域文化遺産活性化協議会
長野県木曽郡木曽町日義 1838-37
TEL:0264-231-1122 FAX:0264-23-8018
E-mail: kanren@kisoji.com



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



朝の霞籠宿



中山道



飛騨匠が親した技術が民衆建築の隅に息づく「高島家住宅」



飛騨匠の技を伝える「高山祭囃子」

■タイトル

飛騨匠の技・ところ
一木とともに、今に引き継ぐ1300年—

■所在自治体 高山市

■ストーリーの概要

「飛騨匠制度」は古代に木工技術者を都へ送ることで秘に充てる全国唯一の制度で、飛騨の豊かな自然に育まれた「木を生かす」技術や感性と、実直な気質は古代から現代まで受け継がれ、高山の文化の基礎となっている。市内には中世の社寺建築群や近世・近代の大工・門の作品群、伝統工芸など、現在も様々なところで飛騨匠の技とところに触れることができる。

これは私たちが木と共に生きてきた1300年の高山の歴史を体感する物語である。

■主な構成文化財

- 【国】 安国寺経蔵
- 【国】 飛騨寺本堂
- ◆ 高山城跡
- 【国】 日下部家住宅
- 【国】 飛騨国分寺塔跡

■問い合わせ先

高山市教育委員会 文化財課
岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL: 0577-35-3156 FAX: 0577-35-3172
E-mail: bunkazai@city.takayama.lg.jp

構成文化財などを
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 29



吉野の天然林と人工林



金峯山寺本堂（吉野町）

■タイトル

森に育まれ、森を育んだ人々の暮らしとところ
～美林連なる造林発祥の地“吉野”～

■所在自治体 吉野町、下市町、黒滝村、天川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

■ストーリーの概要

我が国造林発祥の地である奈良県吉野地域には、約500年にわたり培われた造林技術により育まれた重厚な深緑の緑色の如き日本の人工の森と、森に暮らす人々が神仏坐す地として守り続ける野趣溢れる天然の森が、訪れる人々を圧倒する景観で迎えてくれる。ここに暮らす人々が、それらの森を長きに亘って育み、育まれる中で作りあげた暮らしや食の文化が今に伝わり、訪れる者はそれを体感して楽しむことができる。

■主な構成文化財

- 【国】 金峯山寺本堂（吉野町）
- ◆ 下多吉村有林（川上村）
- ◆ 前鬼のトキノ巨樹群（下北山村）
- ◆ 吉野の天然林と人工林（上北山村）
- ◆ 柿の葉寿司

■問い合わせ先

吉野地域日本造林協会の協賛
奈良県吉野郡吉野町上町 80-4
TEL: 0746-32-3081 FAX: 0746-32-8875
E-mail: kankou_s@town.yoshino.lg.jp

構成文化財などを
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 31

■タイトル
「古事記」の冒頭を飾る「国生みの鳥・淡路」
～古代国家を支えた海人の営み～

■所在自治体 淡路市・洲本市・南あわじ市

■ストーリーの概要

わが国最古の歴史書「古事記」の冒頭を飾る「国生みの神話」。この壮大な天地創造の神話の中で最初に誕生する特別な島が淡路島である。その背景には、新たな時代の幕開けを告げる金属器文化をもたらした、後に塩づくりや巧みな航海術で畿内の王権や都の暮らしを支えた「海人」と呼ばれる海の民の存在があった。畿内の前面に浮かぶ瀬戸内最大の島は、古代国家形成期の中核を支えた「海人の歴史を今に伝える島」である。

■主な構成文化財

- ◆ 鳴門海峡とうずしお（南あわじ市）
- ◆ 伊弉諾神宮（淡路市）
- 【国】 先山千光寺（洲本市）
- ◆ 沼島（南あわじ市）
- 【国】 五十長垣内遺跡と出土品（淡路市）

■問い合わせ先

淡路島日本遺産委員会
兵庫県洲本市堀之内2-1 洲本市健康福祉館1階（一般社団法人淡路島観光協会内）
TEL: 0799-22-0712 FAX: 0799-24-4470
E-mail: awajishima-kankou@awaji-kankou.or.jp

構成文化財などを
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



清見



伊弉諾神宮

■タイトル
鯨とともに生きる

■所在自治体 和歌山県（新宮市、那智勝浦町、太地町、串本町）

■ストーリーの概要

鯨は、日本人にとって信仰の対象となる特別な存在であった。人々は、大海原を悠然と泳ぐ巨体を畏れたものの、時折浜辺に打ち上げられた鯨を食料や道具の素材などに利用していたが、やがて生活を安定させるため、捕鯨に乗り出した。熊野灘沿岸地域では、江戸時代に入り、熊野水軍の流れを汲む人々が捕鯨の技術や流通方法を確立し、これ以降、この地域は鯨に感謝しつつ捕鯨とともに生きてきた。当時の捕鯨の面影を残す旧跡が町中や周辺に点在し、鯨にまつわる祭りや伝統芸能、食文化が今も受け継がれている。

■主な構成文化財

- 【国】 河内祭の御舟行事（串本町）
- 【国】 九郎島（串本町）
- ◆ 燈明崎 燈明台跡・山見台跡（太地町）
- ◆ 三輪崎の燈籠（新宮市）
- ◆ 和歌の岩門（太地町）

■問い合わせ先

熊野灘捕鯨文化継承協議会
和歌山県和歌山市小松原通一丁目1 番地
TEL: 073-441-2124 FAX: 073-432-8313
E-mail: e0624000@pref.wakayama.lg.jp

構成文化財などを
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



熊野灘が一望できる「燈明台」



古式捕鯨の様子を伝える「熊野太地海神神社」

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



大山(だいでいせん)



大山御幸

■タイトル
地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市

■所在自治体 大山町・伯耆町・江府町・米子市

■ストーリーの概要

大山の山頂に現れた万物を救う地蔵菩薩への信仰は、平安時代末以降、牛馬のご加護を願う人々を大山寺に集めた。江戸時代には、大山寺に庇護され信仰に裏打ちされた全国唯一の「大山牛馬市」が隆盛を極め、明治時代には日本最大の牛馬市へと発展した。西国諸国からの参詣者や牛馬の往来で賑わった大山道沿いには、今も往時を思ふ石畳道や宿場の町並み、所子に代表される農村景観、「大山おこわ」など独特の食文化、大山の水にまつわる「もひとり侍事」などの行事、風習が残されている。ここには、人々が日々「大山さんのおかげ」と感謝の念を捧げながら大山を仰ぎ見る暮らしが息づいている。

■主な構成文化財

- 大山(大山町・伯耆町・江府町)
- 大神山神社奥宮の石畳道(大山町)
- 地蔵港の泉と地蔵庵地蔵(伯耆町)
- 旧加茂川の地蔵(米子市)

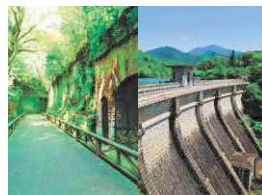
■問い合わせ先

日本遺産大山山麓魅力発信推進協議会
鳥取県大山町長 500
TEL:0859-53-3110 FAX:0859-53-3163
E-mail:kankou@daisen.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 33



東京湾岸豊島
(山手線有明駅付近)



本庄水源地(津島水源地(呉市))

■タイトル
鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴
～日本近代化の躍動を体感できるまち～

■所在自治体 横須賀市(神奈川県)、呉市(広島県)、佐世保市(長崎県)、舞鶴市(京都府)

■ストーリーの概要

明治期の日本は、近代国家として西欧列強に渡り合うための海防力を備えることが急務であった。このため、国家プロジェクトにより天然の良港を四つ並び軍港を築いた。豊かな農漁村に人と先端技術を集積し、海軍諸機関と共に水産、鉄道などのインフラが急速に整備され、日本の近代化を牽引した四つの軍港都市が誕生した。1百年を超えた今もお現役で稼働する施設も多く、躍動した往時の姿を残す旧軍港四市は、どこか懐かしくも新しく、今も訪れる人々を惹きつけてやまない。

■主な構成文化財

- 【国】東京湾要塞跡 千代ヶ崎砲台跡(横須賀市)
- 【国】旧鎮守府司令長官官舎(呉市)
- 【国】旧佐世保無線電信所(針尾送信所)施設(佐世保市)
- 【国】舞鶴赤れんがパーク1号棟～5号棟(舞鶴市)

■問い合わせ先

旧軍港市日本遺産活用推進協議会
東京都港区虎ノ門1-6-8 舞島ビル6階
TEL:03-5510-3260 FAX:03-5510-0030
E-mail:kayugun@heia.ocn.ne.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 35

■タイトル
出雲國たたら風土記
～鉄づくり千年が生んだ物語～

■所在自治体 雲南市、安来市、奥出雲町

■ストーリーの概要

日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」で繁栄した出雲の地では、今日もお世界で唯一たたら製鉄の炭が燃え続け、たたら製鉄は、優れた鉄の生産だけでなく、原料砂鉄の採取跡地を広大な稲田に再生し、燃料の木炭山林を永続的に循環利用するという、人と自然とが共生する持続可能な産業として日本社会を支えてきた。また、鉄の流通は全国各地の文物をもたらし、都のような華やかな地域文化を育み、また、今もこの地は、神代の時代から先人たちが開んできた鉄づくりの千年の物語が終わることなく紡がれています。

■主な構成文化財

- 【国】香谷たたら山内(雲南市)
- 金屋子神社(安来市)
- 【国】奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観(奥出雲町)
- 民謡安来節(安来市)

■問い合わせ先

鉄の遺文化遺産推進協議会
鳥取県安来市広瀬町広瀬703 安来市教育委員会文化財課
TEL:0854-23-3240 FAX:0854-23-3282
E-mail:bunkai@cityyasugishimane.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



玉鋼製造(たたら炭)伝説



金屋子神社

■タイトル
“日本最大の海賊”の本拠地・芸予諸島
一ふがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶～

■所在自治体 今治市(愛媛県)、尾道市(広島県)

■ストーリーの概要

戦国時代、宣教師ルイス・フロイスをして「日本最大の海賊」と言わしめた「村上海賊」“Murakami KAIZOKU”。理不尽に船を奪い、金品を略奪する「海賊」(バイレーツ)とは対照的に、村上海賊は船に従って航海の安全を保障し、瀬戸内海の交易・流通の秩序を支える海上活動を生業とした。その本拠地「芸予諸島」には、活動拠点として築いた「海賊」館など、海賊達の記憶が色濃く残っている。尾道・今治をつなぐ芸予諸島をゆけば、急流が渦巻くこの地の利を活かし、中世の瀬戸内海航路を支配した村上海賊の生き姿を現代において体感できる。

■主な構成文化財

- 【国】能島城跡(今治市)
- 四島村上家伝家資料群(尾道市)
- 能島村上家伝家資料群(今治市)
- 白福山(五門御前様)(尾道市)
- 【国】大山祇神社の文化財(今治市)

■問い合わせ先

村上海賊魅力発信推進協議会
広島県尾道市久保一丁目15番地1号
TEL:0848-20-7425 FAX:0848-37-2740
E-mail:bunkazai@cityonomichi.hiroshima.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



能島城跡



村上新渡戸元光像

能島村上家伝家資料群(陣羽織)

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



旧馬場氏旧居（合資財）



行田足袋

■タイトル
和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田

■所在自治体 行田市

■ストーリーの概要
忍城の城下町行田の裏通りを歩くと、時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現す。行田足袋の始まりは約300年前。武士たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には全国約8割の足袋を生産するまでに発展した。それと共に明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられていった。今も日本一の足袋産地として和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣きある景観を形づけている。

- 主な構成文化財
- 旧足町信用組合店舗
 - 足袋蔵まちづくりミュージアム（栗代蔵）
 - 牧野本店蔵・主屋・土蔵・足袋とくらしの博物館
 - 行田足袋
 - 忍城跡

■問い合わせ先
行田市日本道尚書推進協議会
埼玉県行田市本丸2-20
TEL:048-553-3581 FAX:048-556-0770
E-mail:bunka@city.gyoda.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 41



ちりめん街道



絹織り見所

■タイトル
300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊

■所在自治体 京都府(宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町)

■ストーリーの概要
京都府北部の丹後を訪れると、どこからか聞こえてくるガチャガチャという機械の音。丹後は古くから織物の里であり、江戸時代に発祥した絹織物「丹後ちりめん」は、しなやかで染色性に優れ、友禅染などの着物の代表的な生地として、我が国の和装文化を支えてきた。この地は今も着物の生地の約8割を生産する国内最大の絹織物産地であり、織物の営みが育んだ、住居と機織が一体となった機屋や商家、三角屋根の織物工場の町並みと、民謡宮津節で歌い継がれた天竺立などの象徴的な風景を巡れば、約300年に渡る織物の歴史と文化を体感できる。

- 主な構成文化財
- 【国】 ちりめん街道（与謝野町）
- 吉村家別荘（板山荘）（京丹後市）
 - 金刀比羅神社（京丹後市）
 - 丹後ばらすし（宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町）
 - 【国】 天橋立（宮津市）

■問い合わせ先
一般社団法人京都府北部地域産業都市圏振興社
京都府京丹後市大宮町大字228
TEL:0772-48-5055 FAX:0772-48-5056
E-mail:info@suminokyo.co.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 43

■タイトル
忍びの里 伊賀・甲賀 一リアル忍者を求めてー

■所在自治体 甲賀市（速賀町）・伊賀市（三重県）

■ストーリーの概要
忍者は今やテレビアニメを通じて海外にまで広く知れ渡り、奇抜なアクションで人々を魅了している。忍者の名は広く知られていても、真の姿を知る人は少ない。伊賀・甲賀は忍者の発祥地として知られ、その代表格とされてきた。複雑な地形を利用して数多くの城館を築き、互いに連携し自らの地を治め、地域の平和を守り抜いた集団であり、伊賀・甲賀流忍術は、豊かな宗教文化や多彩な生活の中から育まれた。忍びの里に残る数々の足跡を訪ねれば、リアルな忍者の姿が浮かび上がる。伊賀・甲賀、そこには、戦乱の時代を駆け抜けた忍者の伝統が今も息づいている。

- 主な構成文化財
- 【国】 史跡上野城跡（平楽寺跡）（伊賀市）
- 【国】 油日神社の文化財群（伊賀市）
- 手力神社と手力の花火（伊賀市）
 - 甲賀忍術博物館連合物（伊賀市）
 - 伊賀流忍術博物館（伊賀市）

■問い合わせ先
忍びの里伊賀甲賀忍術者協議会（伊賀市観光企画推進課内）
滋賀県伊賀市水口町永口6053 番地
TEL:0748-69-2190 FAX:0748-63-4087
E-mail:koka10352000@city.koka.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



伊賀上野城



油日神社

■タイトル
1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」
～竹内街道・横大路（大道）～

■所在自治体 大阪府（大阪市、堺市、松原市、羽曳野市、太子町）、奈良県（葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市、明日香村）

■ストーリーの概要
春分と秋分の日、太陽は三輪山から昇り、二上山を越えて大阪湾に沈む。このことから、推古天皇21年（613年）に東西の直線で敷設された幅20mを誇る大道（竹内街道・横大路）は、太陽の道と言われる。古代には、大膳からの後継国が難波宮から飛鳥宮を移し、先進技術や仏教文化を伝えた。中世には経済都市を結び、近世には伊勢参りの宿場町としての賑わいを見せ、場所ごとに様々な表情を浮かべる。1400年の歴史の移り変わりを周辺の歴史遺産を通して感じさせる日本最古の国道。それが竹内街道・横大路（大道）なのである。

- 主な構成文化財
- 竹内街道（大阪府堺市、松原市、羽曳野市、南河内郡太子町、奈良県葛城市）
 - 横大路（奈良県葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市）
 - 【国】 歌福寺（太子町）

■問い合わせ先
竹内街道・横大路
～難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」～活性化実行委員会
大阪市中央区大手船2丁目
TEL:06-6941-4051 FAX:06-6944-6773
E-mail:tosei@kan-g@sox.pref.nara.lg.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



【太子町】竹内街道（大路）



【葛城市】歌福寺神田院（式）

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定



生物博物館前（橋通り）



生野鉱山坑道内（朝来市）

■タイトル

播但貫く、銀の馬車道鉱石の道
～資源大國日本の記憶をたどる73kmの轍～

■所在自治体 朝来市・姫路市・播磨町・市川町・神河町・養父市

■ストーリーの概要

兵庫県中央部の播但地域。そこに姫路・背磨港から生野鉱山へと南北一直線に貫く道があります。銀の馬車道です。さらに明延鉱山、中瀬鉱山へと「鉱石の道」が続きます。わが国屈指の鉱山群をめざす全長73kmのこの道は、明治の面影を残す宿場町を経て鉱山まちへ、さらに冬を進めると各鉱山の静謐とした乳道にたどり着きます。近代化の始発点にして、この道の終着点となる鉱山群へと向かう旅は、鉱山まちが放ついふし銀の景観と生活の今昔に触れることができ、鉱物資源大國日本の記憶へといざないます。

■主な構成文化財

- 【国】生野鉱山関連遺構（朝来市）
- ＊ 御唐津御湯場跡（姫路市）
- 【国】神子畑跡鉄橋・羽瀨跡鉄橋（朝来市）
- ＊ 明延鉱山関連遺構・明延鉱山町（養父市）
- ＊ 中瀬鉱山関連遺構・中瀬鉱山町（養父市）

■問い合わせ先

日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会
朝来市和田町東谷2134
TEL：079-072-6100 FAX：079-072-4041
E-mail：bunkazai@city.asago.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



分類：シリアル／認定ストーリー 45

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定

■タイトル

絶景の宝庫 和歌の浦

■所在自治体 和歌山県（和歌山市・海南市）

■ストーリーの概要

潮が引けば干潮が現れ刻一刻と輝きながら変化し、潮が満ちれば一面の海となり、陽光をうけて古い石畳が影を落とす。入り江を取り巻く山の桜が寺社を彩り、潮入りの賑わいを新緑が包み、紅葉の峰越しにみる入り江は澄く、風情にとけこんだ町並みに色鮮やかな祭礼行列が練り歩く。ここ和歌の浦の情景は一時として同じではない。このまま持ち帰りたいと万葉歌人は和歌にうたい、和歌の神様がこの地に宿った。そして数多くの文化芸術を育んできた歴史の厚みを湛え、和歌の浦は今も人々を魅了している。

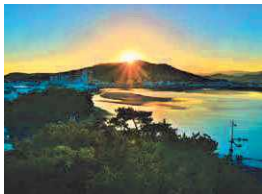
■主な構成文化財

- 【国】王津島神社（和歌山市）
- 【国】紀州東照宮（和歌山市）
- 【国】和歌浦天満神社（和歌山市）
- ＊ 無賢崎の町並み（和歌山市）
- 【国】馬江の町並み（海南市）

■問い合わせ先

和歌の浦日本遺産活用推進協議会
和歌山県和歌山市小松院通一丁目1番地
TEL：073-441-2424 FAX：073-432-8313
E-mail：e0624001@pref.wakayama.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



和歌の浦の夕景



和歌祭



醤油づくり



大仙閣

■タイトル

「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅

■所在自治体 湯浅町

■ストーリーの概要

醤油の起源は、遠く中世の時代、中国に渡り修行を積んだ禅僧が伝えた特別な味噌に始まる。この味噌の桶に溜まった汁に紀州湯浅の人々が工夫を重ね、生まれたのが現在の醤油であるという。

醤油の醸造業で栄えた町並みには、重厚な瓦葺の屋根と繊細な格子が印象的な町家や、白壁の土蔵が立ち並ぶ。通りや小路を歩けば、老舗醸造家から漂ってくる醤油の芳香が鼻をくすぐり、醤油造りの歴史と伝統が、形、香り、味わいとなって人々の暮らしの中に生き続けている。

■主な構成文化財

- 【国】湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区
- ＊ 醤油の製造技術
- ＊ 榎原家（旧榎原家住宅）
- ＊ 大仙閣
- ＊ 關國神社の祭礼

■問い合わせ先

紀州湯浅日本遺産協議会
和歌山県有田郡湯浅町大字青木668番地1
TEL：0737-64-1128 FAX：0737-63-3791
E-mail：rekishibunka@town.yusa.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



分類：地域／認定ストーリー 47

■タイトル

日が沈む聖地出雲 ～神が創り出した地の夕日を巡る～

■所在自治体 出雲市

■ストーリーの概要

鳥獣半島西端の海岸線は、出雲神話の舞台となった「稲佐の浜」と「日御族」の名で親しまれ、そこから見る夕日は絶景です。しかしこの海岸線に、夕日にちなんだお社である「天日隅宮」（出雲大社）と「日沈宮」（日御前神社）が祀られていることはあまり知られていません。古来、大和の北西にある出雲は、日が沈む聖地として認識されていました。とりわけ、出雲の人々は夕日を神聖視して、畏敬の念を抱いていたと考えられます。海に沈むこの地の美しい夕日は、日が沈む聖地出雲の祈りの歴史を語り継いでいます。

■主な構成文化財

- 【国】出雲大社本殿ほか
- 【国】日御前神社社殿
- ＊ 神理神社
- ＊ 神字神社
- 【国】稻佐神社（含余）

■問い合わせ先

出雲市日本遺産推進協議会
鳥獣半島出雲市大津町2700 出雲弥生の森博物館内
TEL：0853-21-6893 FAX：0853-21-6617
E-mail：higashizumu@city.yzumo.shimane.jp

構成文化財など詳しくはこちら



夕暮れ時の稲佐の浜



大土三神祭（国指定重要無形民俗文化財）

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定



見島ジーンズストリート



トワライタイルの街並み観光地区

■タイトル

一輪の綿花から始まる倉敷物語
～和と洋が織りなす繊維のまち～

■所在自治体 倉敷市

■ストーリーの概要

400年前まで倉敷周辺は一面の海だった。近世からの干拓は人々の暮らしの場を広げ、そこで栽培された綿やイ草は足袋や花巻などの織物生産を支えた。明治以降、西欧の技術を取り入れて開花した繊維産業は「和」の伝統と「洋」の技術を融合させながら発展を続け、現在、倉敷は年間出荷額日本一の「繊維のまち」になっている。倉敷では広大な干拓地の苗を背景に生まれた江戸期の白壁商家群の中に、近代以降、紡績により町を牽引した人々が建てた洋風建築が発展のシンボルとして風景にアクセントを加え、訪れる人々を魅了している。

■主な構成文化財

- 【国】倉敷川畔伝統的建造物群保存地区
- ＊ 下津井町並み保存地区
- ＊ 玉島町並み保存地区
- ＊ 織津製品
- ＊ 綿染産

■問い合わせ先

倉敷市日本遺産推進協議会
岡山県倉敷市中新田5-10番地
TEL:086-426-3018 FAX:086-426-5131
E-mail:kura-story@city.kurashiki.city.yamajp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 49



ゆず道



ゆず生蔵(ぼりがなばし)

■タイトル

森林鉄道から日本一のゆずロードへ
—ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化—

■所在自治体 奈半利町・田野町・安田町・北川村・馬路村

■ストーリーの概要

南国土佐の東に位置する中芸地域。かつて西日本最大の森林鉄道が駆け巡った中芸は、林業に代わる産業としてゆず栽培に力を注ぎ、今や日本一の生産量を誇っている。木材を選んだ森林鉄道の軌道は、ゆず畑の風景広がる「ゆずロード」に生まれ変わったのである。川沿いや山間に広がるゆず畑を、小さくかわいらしい花、深く鮮やかな緑の葉、熟すとともに濃くなる黄色の果実が季節ごとに彩る景観。ゆず寿司などの風味豊かな郷土料理。中芸のゆずロードをめぐるゆず、ゆずの彩りに満ちた景観と、ゆずの香り豊かな食文化を堪能することができる。

■主な構成文化財

- ＊ 柚子の古木（北川村）
- ＊ 千本山（馬路村）
- 【国】立間二ツ枝道（田野町）
- 【国】明神口橋（安田町）
- 【国】法恩寺鈴鐘橋（奈半利町）

■問い合わせ先

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会
高知県安芸郡安田町大字東島2107番地（中芸広域体育館内）
TEL:0887-30-1865 FAX:0887-30-1866
E-mail:yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 51

■タイトル

きっと恋する六古窯
—日本生まれ日本育ちのやきもの産地—

■所在自治体 備前市（岡山県）・越前町（福井県）・瀬戸市・笠置市（愛知県）・甲賀市（滋賀県）・丹波篠山市（兵庫県）

■ストーリーの概要

瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前のやきものは「日本六古窯」と呼ばれ、縄文から続いた世界に誇る日本古来の技術を継承している。日本生まれ日本育ちの、土鈴のやきもの産地である。中世から今も通商とやきものづくりが続くちは、丘陵地に残る大小様々な窯跡や工房へ続く道が迷路のように入り組んでいる。忍び者の世界へと無類の熱を1印に刷片や密着しを利用して制浴いに進めば、「わびさび」の世界へと自然と誘い込まれ、時空を超えてセピア調の日本の原風景に出会うことができる。

■主な構成文化財

- ＊ 神明ヶ谷須恵器窯跡（福井県越前町）
- 【国】瀬戸窯跡、小長谷陶器窯跡（愛知県瀬戸市）
- 【国】登窯（愛知県常滑市）
- ＊ 信楽焼窯跡群（滋賀県甲賀市）
- 【国】丹波立杭焼（作楽技法）
- 【国】備前陶器窯跡（岡山県備前市）

■問い合わせ先

六古窯日本遺産活用協議会（事務局 備前市産業観光課）
岡山県備前市東井上126
TEL:0869-64-8332 FAX:0869-64-8550
E-mail:bzsanngyou@city.bizen.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



ロクロ成形



窯焚き

■タイトル

関門「フスタルジック」海峡
～時の停車場、近代化の記憶～

■所在自治体 福岡県（北九州市）・山口県（下関市）

■ストーリーの概要

古来より陸上・海上交通の要衝であった関門地域は、幕末の下関戦争を契機とした下関・門司両港の開港以降、海峡の出入口には双子の洋式灯台が設置され、沿岸部には重厚な近代建築が築かれ建設された。狭い海峡と外国船が行き交う景観の中、日本が近代国家建設へ向けて躍進した時代のレトロな建造物群が、時が停止したかのように現在に残されている。渡船や海底トンネルを使って両岸を巡れば、まるで映画のワンシーンに陥れ込んだような、ノスタルジックな街並みに出会うことができる。

■主な構成文化財

- 【国】門司港駅本屋
- 【国】旧下関英商領事館
- 【国】旧古河鉱業若松ビル
- 【国】旧門司三井倶楽部本館、附属屋
- ＊ 旧秋田商會ビル

■問い合わせ先

関門海峡日本遺産協議会（北九州市 文化企画課）
北九州市小倉北区城内1-1
TEL:093-582-2391 FAX:093-581-5755
E-mail:shi-hunkakikaku@city.kitakyushu.lg.jp

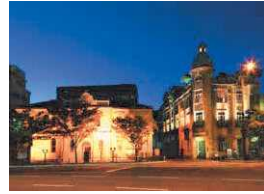
構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



門司港レトロ地区の夜景（北九州市）



下関海峡（門司港）と旧秋田商會ビル（下関市）

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



菊池滝谷(菊池町)



磐石に広がる棚田(山鹿市)

■タイトル

米作り、二千年にわたる大地の記憶
～菊池川流域「今昔「水稲」物語」～

■所在自治体 山鹿市・玉名市・菊池市・和木町

■ストーリーの概要

菊池川流域には、二千年にわたる米作りによる大地の記憶が残っている。平地には古代から受け継がれた条里、山間には高地での米作りを可能にした井手（用水路）と棚田、そして海辺には広大な耕作地を生み出した干拓。米作りを支えた先人たちによる土地利用の広がり、今も姿を留め、その全てをコンパクトに見ることができ。更に賑やかな祭りや豊かな食という無形の文化も息づくなど、菊池川流域は古代から現代までの日本の米作り文化の縮図であり、その文化的景観や米作りがもたらした芸術・食文化に出会える稀有な場所なのである。

■主な構成文化財

- 菊池渓谷
- 【国】八千代座
- 【国】菊池川流域の芸術古墳群
- 【国】旧玉名干拓施設
- 菊池川流域の酒造り

■問い合わせ先

菊池川流域日本道庁協議会事務局（玉名市教育委員会文化課）
熊本県玉名市岩崎163
TEL：0968-75-1136 FAX：0968-75-1138
E-mail：bunka@city.tamana.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 53



カミアイヌ



大雪山

■タイトル

カムイと共に生きる上川アイヌ
～大雪山のふところに伝承される神々の世界～

■所在自治体 上川町、旭川市、富良野市、愛別町、上士幌町、上富良野町、鹿追町、士幌町、新得町、当麻町、東川町、比布町

■ストーリーの概要

美しく厳しい大雪山のふところに、カムイ～神～を見出し共に生きた上川アイヌ。彼らは激流渡る奇岩の溪谷に燈神と英雄神の戦いの伝説を残し、神々への祈り祈りを捧げ祈る。上川アイヌは「川は山へ、潮る生き物」と考え、最上流の大雪山を最も神々の国に近く、自然の恵みをもたらす、カムイシタラ～神々の遊ぶ庭～として崇拝してきた。神々と共に生き、伝承してきた上川アイヌの文化は、この大地に今も息づいている。

■主な構成文化財

- 【国】大雪山
- 川村ガ子アイヌ記念館（上川アイヌに関する資料一式）
- 神居古潭
- 嵐山

■問い合わせ先

上川町役場産業経済開発課グループ
北海道 上川町 上川町南町 180 番地
TEL：01658-2-1058 FAX：01658-2-1220
E-mail：jhk@town.hokkaido-kamikawa.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 55

■タイトル

やいけい遊覧 ～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～

■所在自治体 中津市・秋井町

■ストーリーの概要

耶馬溪とは、川が溶岩台地を侵食した奇岩の溪谷で、石柱の断崖、岩窟、滝、巨石が大パワフルをつくっています。その深く神秘的造形は伝説と祈りの場所となり、山水画のような風景は文人画に憧れた地でもありました。1000年以上の昔から、人々は岩から仏、石橋、洞門、庭園と、優れた作品を生み出し、広大な大地に配しては国造路をつないでいき、大正時代ついに一本の絵巻物のようにまとめあげました。次々と場面が展開する「耶馬溪」という山水絵巻に入り込み、空から、谷底から、遊覧の旅をお楽しみください。

■主な構成文化財

- 【国】耶馬溪寺と羅漢寺探勝道
- 【国】旧豊後森機関庫
- 【国】古羅溪と古羅溪探勝道
- 【国】旧久留島氏庭園
- 【国】猿飛千太郎

■問い合わせ先

中津玖珠日本道庁推進協議会
大分県中津市120番地中津市歴史博物館
TEL：0979-23-8615 FAX：0979-23-8616
E-mail：bunka@city.nakatsu.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



耶馬溪への道の入り口＝旧豊後森機関庫



岩窟の寺＝羅漢寺

■タイトル

山寺が支えた紅花文化

■所在自治体 山形県（山形市、寒河江市、天童市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、大石田町、白旗町）

■ストーリーの概要

鬱蒼と茂る木々に囲まれた参道石段と奇岩怪石の景勝地「山寺」。この山寺が深く関わった紅花栽培と紅花交易は莫大な富と豊かな文化をこの地にもたらした。石橋の堰と堰裏堀に囲まれた広大な敷地を持つ寒簀・寒簀屋敷には白壁の蔵屋敷が立ち並び、上方文化とのつながりを示す華やかな人形や、紅花染の衣装を身に着けて舞う舞臺が今なお受け継がれ、華やかな彩りを添える。この地の隆盛を支えた山寺を訪れ、この地域に今も息づく紅花郷として紅花象徴・家訓の蔵屋敷を通して、芭蕉も目にした当地の隆盛を偲ぶことができる。

■主な構成文化財

- 【国】山寺（山形市）
- 紅花畑の景観
- 【国】林家舞臺（河北町）
- 【国】旧柏倉家住宅及び収蔵資料（中山町）

■問い合わせ先

「山寺と紅花」推進協議会
山形市松陵二丁目8番1号
TEL：023-630-3342 FAX：023-630-2874
E-mail：ybunkazai@pref.yamagata.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



山寺



紅花と旧柏倉家住宅

分類：シリアル／認定ストーリー 56

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定



大谷銅鐸（大谷豊里山・特別史料）



カネ・イリヤマ探石場跡

■タイトル

地下迷宮の秘密を探る旅
～大谷石文化が息づくまち宇都宮～

■所在自治体 宇都宮市

■ストーリーの概要

冷気が張りつめるこの空間は一体、どこまで読き、降りていくのだろうか。壁がせり立つ巨大な空間には、柱が整然と並び、灯された明かりと柱の影が幾重にも映く。柱と柱の間を曲がると、同じ光景がまた目前に広がり、しだいに方向感覚が失われていく。江戸時代に始まった大谷石採掘は、最盛期に年間80万トンを出荷する日本屈指の採石産業として発展し、地下に巨大な迷宮を産み出していった。大谷石の産地・宇都宮では、石を「はる」文化、掘り出された石を愛知自在に使いこなす文化が連続と受け継がれ、この地を訪れる人々を魅了する。

■主な構成文化財

- カネイリヤマ採石場跡地（大谷資料館）
- 【国】大谷崩崖仏
- 【国】カトリック松が峰教会
- 【国】旧藤原家住宅
- カネホン採石場（高橋佑知商店）

■問い合わせ先

宇都宮市教育委員会事務局文化課
宇都宮市旭1丁目1番5号
TEL：(028) 632-2766 FAX：(028) 632-2765
E-mail：u4607@city.utsunomiya.tochigi.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



分類：地域／認定ストーリー 57

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定

■タイトル

明治貴族が描いた未来 ～郡須野が原開拓浪漫漫～

■所在自治体 郡須原京市、矢板市、大田京市、郡須町

■ストーリーの概要

わずか40年前まで人の住めない荒野が広がっていた日本最大の郡須地「郡須野が原」。明治政府の中核にあった貴族階級は、この地に私財を投じ大規模農場の経営に乗り出します。近代国家建設の情熱と西欧貴族への憧れを胸に荒野の開拓に挑んだ貴族たち。その遺志は長い闘いを経て、郡須連山を背景に広がる豊饒の大地に結実しました。ここは、知られざる近代化遺産の宝庫。郡須野が原に今も残る華族農場の別荘を訪ねると、近代日本黎明期の熱気と、それを牽引した明治貴族たちの足跡を垣間見ることができます。

■主な構成文化財

- 【国】旧青木家郡須別邸（郡須塩原市）
- 松方別邸（郡須塩原市）
- 山縣有朋記念館（矢板市）
- 西郷神社（大田京市）
- 郡須町共同利用模範牧場（郡須町）

■問い合わせ先

郡須塩原市教育委員会事務局教育部生涯学習課文化振興係
郡木黒郡須塩原市あたご町2番3号
TEL：(0287) 37-5419 FAX：(0287) 37-5479
E-mail:shougai@city.nasushiobara.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



旧塩原園地郡須別邸所（邸下）



旧青木家別邸別邸（別荘）

分類：シリアル／認定ストーリー 58



国表寺へ通ずる石畳の八丁町通り

■タイトル

宮大工の鑿一丁から生まれた木彫刻美術館・井波

■所在自治体 南砺市

■ストーリーの概要

瑞泉寺の再建に増を發し、宮大工の鑿一丁から生まれた華麗にして豪壮な井波彫刻と、その木彫刻職人たちが誇りあげたまち井波。彫刻工房と町家が軒を連ねる石畳の通りには、木槌の音が響き、木々の薫りが漂う。通りには至るところに七福神や十二支などの木彫刻が飾られ、まちはさながらに木彫刻の美術館である。春には井波彫刻で飾られた曳山や屋台、獅子舞がまちを練り歩き、地域の安泰や五穀豊穡を祈る。地域の暮らしに根づく井波彫刻は、その高い技術力や芸術性を広く全国から認められ、今や日本の木彫刻文化の誇り手となっている。

■主な構成文化財

- 井波彫刻
- 井波別院瑞泉寺
- 雲水一正庵（瑞泉寺山門の彫刻復興）
- 【国】越中五箇山柑金集落
- 【国】城端神明宮祭の曳山行事

■問い合わせ先

南砺市ブランド戦略部 文化・世界遺産課
富山県南砺市城端 1046
TEL：0763-23-2014 FAX：0763-62-2112
E-mail：hmkaka@city.nanto.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



分類：地域／認定ストーリー 59

■タイトル

葡萄畑が織りなす風景ー山梨県峡東地域ー

■所在自治体 山梨県（山梨市、南沢市、南沢市、南沢市）

■ストーリーの概要

甲府盆地の東部は平坦地から傾斜地まで葡萄畑が広がり、初夏には深緑の絨氈、秋には紅葉の濃淡が目に映え、季節ごとに様々な風景を魅せてくれます。奈良時代から始まったと伝えられる葡萄栽培は、先人たちの知恵と工夫により、かつて水田や桑畑だった土地を一部の葡萄栽培に変え、またその葡萄畑に育まれたワインは甘酒のお酒として地域に根付きました。今も歴史を誇る技術や建物は受け継がれ、葡萄畑の風景の中に溶け込んでいます。

■主な構成文化財

- 葡萄畑
- 甲州式葡萄栽培
- 歴史的ワイナリー
- 甲州ワイン
- 葡萄酒

■問い合わせ先

峡東地域ワインリポート推進協議会（山梨県観光文化振興課観光課）
甲府市丸の内1丁目6番1号
TEL：055-223-1573 FAX：055-223-1558
E-mail：kankou-sgr@pref.yamanashi.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



紅葉の葡萄畑



ブドウ園と農業遺産の技術を誇る（民謡隊）ワイナリー

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



縄文人が掘った黒曜石の山跡が今も残っているのを見ることができると言われる「黒曜石の山跡」(左下)



縄文の芸術品

■タイトル
星降る中部高地の縄文世界
―数千年を遡る黒曜石鉱山と縄文人に出会う旅―

■所在自治体
長野県(茅野市、富士見町、原村、諏訪市、岡谷市、下諏訪町、
長和町、川上村) 山梨県(甲府市、北杜市、韭崎市、
南アルプス市、苗吹市、甲州市)

■ストーリーの概要
日本の真ん中、八ヶ岳を中心とした中部高地には、ほかでは見られない縄文時代の
黒曜石鉱山がある。鉱山の森に足を踏み入ると、そこには縄文人が掘り出したキ
ャクカ種く黒曜石のカケラが一面に散らばり、星降る里として言い伝えられてきた。
日本最古のブランド「黒曜石」は、最高級の矢じりの材料として日本の各地にもたら
された。麓のムラで作られたヒトや森に生きる動物を描いた土器やヴィーナス土偶
を見ると、縄文人の高い芸術性に驚かされ、黒曜石や山の幸に恵まれて繁栄した
縄文人を身近に感じることができる。

■主な構成文化財
【H】土偶「縄文のビーナス」 【H】漆絵形土器(股林遺跡出土)
【H】土偶「飯川の女神」 【H】星降る黒曜石鉱山跡

■問い合わせ先
甲信縄文文化発信・活性化協議会
(長野県教育委員会事務局文化財・生涯学習課)
長野県長野市南長野南692-2
TEL: 026-255-7111 FAX: 026-255-7113
E-mail: bunsho@pref.nagano.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：シリアル／認定ストーリー 61



広川町が築かれた広川町の海岸



廣江家住宅の復元模型

■タイトル
「百世の安堵」～津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産～

■所在自治体
広川町

■ストーリーの概要
広川町の海岸は、松が暴風のように立ち並び、見上げる程の土盛りで堤防が海との
緩衝地を形作り、神の霊堤、海沿いの石堤と多重防衛システムを構築しています。
堤防に添う町並みは、豪壮な木造三階建ての建物がそびえ、重厚な瓦屋根、漆喰や
板の外壁が印象的な町家が、高台に延びる通りや小路に面して軒を連ね、避難を意
識した町が築かれています。
江戸時代、津波に襲われた人々は、復興を果たし、この町に日本の防災文化の縮図を
浮かべました。防災遺産は、世代から世代へと災害の記憶を伝え、今も暮らしの
中に息づいています。

■主な構成文化財
【国】広川堤防
【国】濱口家住宅
【国】廣八幡宮
●津波祭

■問い合わせ先
広川町企画政策課
和歌山県和歌山市田町大字1500番地
TEL: 0737-23-7731 FAX: 0737-62-2407
E-mail: kikaku@town.hirokawa.wakayama.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：地域／認定ストーリー 63

■タイトル
旅人たちの足跡残る悠久の石畳道
―箱根八里で辿る遠かな江戸の旅路―

■所在自治体
静岡県(三島市、南町)、神奈川県(小田原市、箱根町)

■ストーリーの概要
「天下の険」と歌に唄われた箱根山を東西に越える一筋の道、東海道箱根八里。
江戸時代の主要幹線であった箱根八里には、繁華な往来を支えるために当時の日本
で随一の壮大な石畳が敷かれました。西国大名やオランダ商館長、朝鮮通信使や
長崎奉行など、歴史に名を残す旅人たちの足跡残る街道をひととき辿れば、宿場町
や茶屋、問所や並木、一里塚と、道沿いに次々と往時のままだ情景が立ち現れてき
て、遙か時代を超え、訪れる者を江戸の旅へと誘います。

■主な構成文化財
【国】箱根旧街道(石畳) 願合寺地区
【国】箱根旧街道(杉並木)
【国】箱根旧街道(石畳) 笹原地区
【国】小田原城跡
【国】三嶋大社

■問い合わせ先
箱根八里街道観光推進協議会事務局
(三島市商業文化振興工振興課)
静岡県三島市北田町4-47
TEL: 055-983-2556 FAX: 055-983-2754
E-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら



箱根旧街道 石畳道



丹ノ沢と富士山

■タイトル
「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま
～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

■所在自治体
岡山県、倉敷市、総社市、赤松市

■ストーリーの概要
いにしえに吉備と呼ばれた岡山。この地には鬼ノ城と呼ばれる古代山城や巨大墓に
立ち並ぶ巨石などの遺跡が現存する。これら遺跡の特徴から吉備津彦命が温羅と
呼ばれた原城を退治する伝説の舞台となった。絶壁にそびえる古代山城は、その名の通
り温羅の首城とされ、巨石は命の標となった。勝利した命は巨大神輿に祀られ、敗れ
た温羅の首はその標に埋められた。鬼退治伝説は、古代吉備の繁栄と屈辱の歴史を
背景とし、桃太郎伝説の原型になったとされ、吉備の多様な遺産は今も訪れる人々を
神秘的な物語へと誘ってくれる。

■主な構成文化財
【国】鬼ノ城(総社市)
【国】吉備津彦神社(岡山市)
●吉備津彦神社(岡山市)
【H】箱根神社(倉敷市)
【H】岡山山古墳(赤松市)

■問い合わせ先
日本遺産「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま 推進協議会
(岡山県岡山県北地区大井一丁目1-1)
岡山県岡山市北区大井一丁目1-1
TEL: (086) 803-1333 FAX: (086) 803-1871
E-mail: promotion@city.okayama.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら



吉備津彦神社



鬼城山(鬼ノ城)

分類：シリアル／認定ストーリー 64



夕暮れ時の常夜燈と瀬戸



町並み保存地区

■タイトル

瀬戸の夕風が包む 国内唯一の近世港町
～セピア色の港町に日常が溶け込む瀬戸の浦～

■所在自治体 福山市

■ストーリーの概要

夕暮れ時になると灯りのともる石造りの「常夜燈」は、港をめぐる船と港の人々を160年間見守ってきた瀬戸のシンボル。

「雁木」と呼ばれる瀬戸内海の干満に合わせて見え隠れする石段が、常夜燈の影から円形劇場のように港を包み、その先端には大波を阻む石積み防波堤「波止」が横たわる。

瀬戸内の多島美に囲まれた瀬戸の浦は、これら江戸期の港湾施設がまとまって現存する国内唯一の港町。南待ちの港として繁栄を極めた頃の豪商の屋敷や小さな町家がひしめく町並みと人々の暮らしの中に、近世港町の伝統文化が息づいている。

■主な構成文化財

【国】 福山市瀬戸伝統的建造物群保存地区

【国】 瀬戸公園

◆ 常夜燈

◆ お手火神社

■問い合わせ先

広島県福山市経済観光局文化観光振興部文化振興課
広島県福山市東坂町3番5号
TEL:084-928-278 FAX:084-928-4736
E-mail:bunkazai@city.fukuyama.hiroshima.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財などを詳しくはこちら

分類：地域／認定ストーリー 65



西都原 一畝の豊とひまわり himawari



西都古墳まつり

■タイトル

古代人のモニュメント
―台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観―

■所在自治体 西部市、宮崎市、新富町

■ストーリーの概要

日本独自の形である前方後円墳という古墳が造られた時代。宮崎平野でも西部原古墳群を始め多くの古墳が造られました。列島各地であまた造られた古墳のある景観(風景は、時の移ろいの中で様変わりしますが、宮崎平野には繁栄した当時に近い景観が今も保たれています。台地に広がる古墳の変形が損なわれることなく、古墳の周りに建築物がほとんどない景観は全国で唯一です。古墳を横から、上から斜めから、いろいろな形と古墳のある景観を楽しんでみませんか？

■主な構成文化財

【国】 西部原古墳群

【国】 新田原古墳群

【国】 生目古墳群

【国】 蓮ヶ池墳穴墓群

◆ 古墳への小径(記紀の道)

■問い合わせ先

宮崎県西部市教育委員会社会教育課
宮崎県西部市大字若松2606-1
TEL:0983-43-3479 FAX:0983-43-0399
E-mail:syakyu@city.saito.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財などを詳しくはこちら

分類：シリアル／認定ストーリー 67

■タイトル 鬼が仏になった里「くにさき」

分類：シリアル／認定ストーリー 66

■所在自治体 大分県(豊後高田市・国東市)

■ストーリーの概要

「くにさき」の寺には鬼がいる。一般に恐ろしいものの象徴である鬼だが、「くにさき」の鬼は人々に幸を届けてくれる。おどろおどろしい岩峰の洞穴に棲む「鬼」は不思議な力を持つとされ、鬼に憧れる僧侶達によって「仏(不動明王)」と重ねられていった。「くにさき」の岩峰につくられた寺院や岩窟を巡れば、様々な表情の鬼面や優しい不動明王と出会え、「くにさき」の鬼に祈る文化を体感できる。修正鬼面の顔、共に笑い、踊り、酒を酌み交わす――。「くにさき」では、人と鬼とが長年の友のように繋がる。

■主な構成文化財

【国】 修正鬼面(豊後高田市・国東市)

【国】 中山仙境(豊後高田市)

◆ 大不逆岩屋(国東市)

【国】 熊野赤松仏(豊後高田市)

■問い合わせ先

豊後高田市教育委員会 文化財室
大分県豊後高田市中央2 2114 番地 12
TEL:0978-53-5112 FAX:0978-53-4731
E-mail:bunkazai@city.bungotakada.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財などを詳しくはこちら



鬼が棲む奇跡霊窟「鬼城」



新島町の鬼と杯を交わす(江戸平舞踊)

■タイトル 本邦国策を北海道に觀よ！ ～北の産業革命「炭鉄港」～

分類：シリアル／認定ストーリー 68

■所在自治体 北海道芦別市、小樽市、室蘭市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、赤平市、三笠市、栗山町、月形町、沼田町、安平町

■ストーリーの概要

明治の初めに命名された広大無辺の大地「北海道」。その美しくも厳しい自然の中で、「石炭」「鉄鋼」「港湾」とそれを繋ぐ「鉄道」を舞台に繰り広げられた北の産業革命「炭鉄港」は、北海道の発展に大きく貢献してきました。当時の繁栄の足跡は、空知の炭鉱遺産、室蘭の工場景観、小樽の港湾そして各地の鉄道施設など、見る者を圧倒する本物の産業景観として今でも数多く残っています。100km圏内に位置するこの地産を原動力として、北海道の人口は約100年で100倍になりました。その急成長と衰退、そして新たなチャレンジを描くダイナミックな物語は、これまでにない北海道の新しい魅力として、訪れる人に深い感慨と新たな価値観をもたらします。

■主な構成文化財

◆ 住友赤平炭鉱立坑構・周辺施設(赤平市)

【国】 旧手宮鉄道施設(小樽市)

【国】 室蘭市旧炭坑跡

■問い合わせ先

北海道空知総合振興局地域創生部地域政策課
北海道岩見沢市本町5丁目
TEL:0126-20-0034 FAX:0126-25-8144
E-mail:sorachi@pref.hokkaido.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財などを詳しくはこちら



住友赤平炭鉱立坑構(赤平市)



工場景観と企業城下町のまちなみ(室蘭市)



小樽港の炭坑(小樽市)



炭坑機関車 DE1 320号機(安平町)

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



黄金の国ジバングの魂となった砂金



大谷郡山田大佛観音院(宮城県気仙沼市)

■タイトル

みちのくGOLD浪漫

—黄金の国ジバング、産金はじまりの地をたどる—

■所在自治体 岩手県(平泉町・陸前高田市) 宮城県(気仙沼市・南三陸町・通谷町)

■ストーリーの概要

日本で初めて“金”が産出されたのは奈良時代の陸奥国。現在の岩手県や宮城県を含み「みちのく」とも呼ばれるこの地が生んだ“金”は富の象徴のみならず、奈良・東大寺の大仏や平泉・中尊寺金色堂を彩り、折りの対象として人々の心に光を灯し続けてきました。私たちは、時代とともに幾重にも結び付き、独自の文化や信仰、産業へと昇華した“金”と人々の縁を“みちのくGOLD”と名付け、価値や魅力の掘り起しを始めました。日々の生活や風土に溶け込んだ“みちのくGOLD”との出会いが、悠久の時を経て色褪せることのない浪漫に満ち溢れています。

■主な構成文化財

- 【国】 黄金山産金遺跡(宮城県通谷町)
- 【国】 中尊寺金色堂(岩手県平泉町)
- ★ 田東山経塚群(宮城県南三陸町)
- ★ 玉山金山遺跡(岩手県陸前高田市)
- ★ 鹿折金山跡(宮城県気仙沼市)

■問い合わせ先

通谷町教育委員会生涯学習課文化財保護課
宮城県陸前高田市通谷町字黄金山1番地3
TEL:0229-43-2101 FAX:0229-43-2109
E-mail: gr-hunkakazai@town.wakuya.miyagi.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 69



一乗谷朝倉氏遺跡 復原模型



平泉寺白山神社 拝殿

■タイトル

400年の歴史の扉を開ける旅

～石から読み解く中世・近世のまちづくり 越前・福井～

■所在自治体 福井県(福井市、勝山市)

■ストーリーの概要

越前・福井では、中世期に地方に生まれ、大量の石を用いて計画的につくられた都市が今も独特の空間を醸し出しています。また、近世期の城下町では、風景に溶け込んだ美しい青色の石が天候によって街並みの色合いを変化させ、自然の力が大地を階段状につくり上げた街の中心部には石の壁が残ります。様々な彩りを変えて時代を越えてきた石が私たちを出迎える越前・福井は、日本人と石との共生の歴史や屈指の石づくり文化を体感させてくれる地です。

■主な構成文化財

- 【国】 一乗谷朝倉氏遺跡(福井市)
- 【国】 白山平泉寺旧境内(勝山市)
- ★ 福井城址(福井市)
- ★ 七里壁(勝山市)

■問い合わせ先

福井県交流文化庁文化課
福井市福井市大手3丁目17-1
TEL:0776-20-0572 FAX:0776-20-0661
E-mail: bunka@pref.fukui.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 71

■タイトル

里沼(SATO-NUMA)

—「折り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化—

■所在自治体 館林市

■ストーリーの概要

関東の山々が一望できる館林では、今も多くの沼と出会うことができます。館林の沼は人里近くにあり、「里山」と同様に入々の暮らしと深く結び付き、人が沼辺を活かすことで良好な環境が保たれ、文化が育まれてきた「里沼(SATO-NUMA)」であった。館林の里沼は、沼ごとに特性が異なる。その歴史を継承くと、里沼の風土や信仰が共存する茂林寺沼は「折りの沼」、沼の恵みが暮らしを支えた多々良沼は「実りの沼」、館林城とつづいた名勝地を守ってきた城沼は「守りの沼」と言い換えることができます。館林の里沼を巡れば、それぞれの沼によって磨き上げられた館林の沼辺文化を味わい、体感することができます。

■主な構成文化財

- ★ 茂林寺沼及び低地遺跡
- ★ 多々良沼
- ★ 城沼
- 【国】 郷園・岡(郷園「つづしが岡公園」)
- ★ 川魚料理(鮎・鯉・鮒・鰻料理)

■問い合わせ先

館林市役所日本遺産プロジェクト(館林市教育委員会文化振興課)
群馬県館林市城町3番1号
TEL:0276-74-4111 FAX:0276-74-4113
E-mail: nihonisan@city.tatebayashi.gunma.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



里沼(「折りの沼」・茂林寺沼)、「実りの沼」・多々良沼、「守りの沼」・城沼



田山花笠川原

■タイトル

江戸時代の情緒に触れる紋りの産地

～藍染が風にゆれる町 有松～

■所在自治体 名古屋市中区

■ストーリーの概要

どこまでも広がる藍色の空の下、藍で染められた紋り暖簾が風にゆれる古い遊家の落ち葉いた竹まわ、紋りの町「有松」には、江戸時代の浮世絵さながらの景観が今も静かに広がっています。「はしもの 有松染めよ 人の身 あぶら紋りし 金にかえても」この歌を詠んだ『東海道中膝栗毛』の主人公の落次さん、紋りの素晴らしいに魅せられて手拭いを買いました。旅のお土産として、世界に知られている有松の紋りはいかがでしょうか。四百年の歴史を持つ有松の江戸文化は、今も多くの入々を魅了しています。

■主な構成文化財

- ★ 服部家住宅(井桁屋)
- ★ 服部半平家住宅台
- ★ 岡家住宅
- ★ 竹田家住宅(竹田嘉兵衛商店)

■問い合わせ先

名古屋市教育局文化財保護課
愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番号
TEL:052-972-5220 FAX:052-972-4202
E-mail: a3268@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

構成文化財など詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



有松の町並み



紋りの実業

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



潜をする海女



海女小唄体験での海女とのふれあい

分類：シリアル／認定ストーリー 73

■タイトル 海女(Ama)に出逢えるまち 鳥羽・志摩 ～素滞り漁に生きる女性たち～

■所在自治体 三重県(鳥羽市・志摩市)

■ストーリーの概要

豊かな海産物に恵まれた鳥羽・志摩は、全国の約半数の海女が活躍する日本一の「海女に出逢えるまち」である。この地域で、女性が素滞りでアブリ、サザエや海産物を獲る海女漁の始まりは約2000年前まで遡り、世界でも日本と韓国のみならず漁法である。海女が獲った海産物は伊勢神宮に「神饌(神様に捧げる供物)」として奉納され続けており、海女が中心となる祭も継承されているなど、海女ならではの風習や信仰などの「海女文化」が今も色濃く息づいている。鳥羽・志摩をめくれば、海女文化を「五感」で体感でき、元氣な海女からパワーをもらえるに違いない。

■主な構成文化財

- 【国】 鳥羽志摩の海女漁の技術
- ★ しらぬご祭り(鳥羽市)
- ★ 伊雑宮(志摩市)
- ★ 潮かけ祭(志摩市)
- ★ 青峯山正福寺(鳥羽市)

■問い合わせ先

鳥羽市教育委員会(生涯学習課)
三重県鳥羽市大明東町1-6
TEL:0599-254268 FAX:0599-254263
E-mail:syakai@city.yokka.jp

構成文化財などを詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



風景文化財(東郷町「日根庄大木」の農村景観)

分類：地域／認定ストーリー 75

■タイトル 旅行付と二枚の絵図が伝えるまち ～中世日根荘の風景～

■所在自治体 泉佐野市

■ストーリーの概要

今から800年前、泉佐野市は上級貴族、九条家の領地「日根荘」でした。ここには二枚の荘園絵図と九条政基が書いた「旅行付」という日記が残されています。絵図には緑豊かな風景に、田畑に恵の水を注ぐため池や水路、社寺などが描かれ、日記には500年前の村の生活や人々の様子がいきいきと記されています。荘園の地を創り、中世から受け継がれてきた現在のこの風景は、絵図や日記に描かれた魅力ある農村景観へと誇ることができるのです。

■主な構成文化財

- 【国】 日根庄遺跡
- 【国】 日根庄大木の農村景観
- 【国】 越殿院 多宝塔
- ★ 日根神社まくら祭り
- ★ 大鳴山七宝蔵寺

■問い合わせ先

日本近代日根荘推進協議会(泉佐野市教育委員会文化財保護課内)
大阪府泉佐野市東郷一丁目295-3
TEL:072-447-0766 FAX:072-469-0577
E-mail:hunkazai@city.izumisano.lg.jp

構成文化財などを詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 74

■タイトル 1300年つづく日本の終活の旅 ～西国三十三所観音巡礼～

■所在自治体 滋賀県(大津市、和歌山県(郡村郡浦町、和歌山市、紀の川市)大阪府(堺市、藤井寺市、茨木市、箕面市、高槻市、守口市、八尾市、河内市、枚方市、寝屋川市、富田町、岸和田市、泉南市、泉佐野市、堺市、東大阪市、八尾市、宮津市、舞鶴市)兵庫県(宝塚市、加東市、加西市、姫路市)滋賀県(長浜市、近江八幡市)岐阜県(美濃川町)

■ストーリーの概要

究極の終活とは、ただ死に向かって人生の整理をすることではない。人生を通して、いかに充実した心で生活を送るかを考えることが、日本人にとっての究極の終活である。そして、それを達成できるのが西国三十三所観音巡礼である。日本人は海外の人から「COOL」だと言われる。そのように評価されるのは、優しさ、心遣い、勤勉さといった日本人の本物の心であり、実はそれは日本人が習得してきた「観音さん」の教えそのものである。観音を巡り日本人本来の豊か心で生きるきっかけとなる旅、それが西国三十三所観音巡礼なのだ。

■主な構成文化財

- 【国】 石山寺 木造如意輪観音菩薩像(滋賀県大津市)
- ★ 勝馬寺 十一面千手観音菩薩像(大阪府東大阪市)
- 【国】 中山寺 木造十一面観音菩薩像(兵庫県宝塚市)

■問い合わせ先

大津市産業観光部観光振興課
滋賀県大津市御陵町1番1号
TEL:077-528-2756 FAX:077-523-4053
E-mail:otsu604@city.otsu.lg.jp

構成文化財などを詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



長谷寺 木造十一面観音菩薩像

分類：地域／認定ストーリー 76

■タイトル 中世に出逢えるまち ～千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫～

■所在自治体 河内長野市

■ストーリーの概要

河内長野市は京と高野山を結ぶ街道の中部地に位置し、樟尾山観心寺、天野山金剛寺の2大寺院が隆盛したまちである。街道沿いの白壁の町、銀色に輝く瓦葺きの屋根、朱・緑・黄色などの鮮やかな柱、優雅で美しいその建物の中は静かなる静けさに包まれ、金色に光り輝く仏像が安置されている。この2大寺院の隆盛により市域では多くの社殿、お堂や仏像が造られ、また交通の要衝となったことから山城も築かれた。ここは、悠久の時を超えて千年にわたり護られてきた中世文化遺産の宝庫であり、訪れる人がまちじゅうで中世を体感できるまちである。

■主な構成文化財

- 【国】 観心寺
- 【国】 天野山金剛寺
- 【国】 鳥飼子形城跡
- 【国】 延命寺
- ★ 高野街道

■問い合わせ先

河内長野市 環境経済部産業観光課
大阪府河内長野市東町一丁目1番1号
TEL:0721-534111 FAX:0721-554435
E-mail:kankou@city.kawachinaganol.jp

構成文化財などを詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



観心寺金堂



天野山金剛寺金堂

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



赤穂市立海洋科学館・塩の国 復元塩田



旧日本専売公社赤穂支局（赤穂塩務局）事務所

■タイトル
「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂

■所在自治体 赤穂市

■ストーリーの概要

江戸時代、システムティックな入浜塩田による塩づくりが確立された播州赤穂。瀬戸内の塩やかな海と気候に恵まれ、千種川が中国山地からもたらした良質の砂からできた巨大な干潟は、入浜塩田の開発に導いていた。その製塩技術は、瀬戸内海沿岸に広がり、市場を席巻するまでに成長した。中でも赤穂の塩は、国内きってのブランドとして名を馳せ、赤穂に多彩な思い出をもたらした。このまちには瀬戸内海から生み出される塩とともに歩んできた歴史文化が蓄積され、現在に息づいている。赤穂は今なお「塩の国」なのである。

■主な構成文化財

- ◆ 旧日本専売公社赤穂支局（赤穂塩務局）事務所
- 【国】 赤穂の製塩用具
- 【国】 田浦氏庭園
- 【国】 坂越の船祭
- ◆ 西浜塩田資料

■問い合わせ先

赤穂市日本遺産推進協議会事務局（赤穂市産業振興部観光課）
兵庫県赤穂市加屋屋外番地
TEL：0791-43-6830 FAX：0791-46-3400
E-mail：kankou@city.ako.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：地域／認定ストーリー 77



大元神楽



石見神楽

■タイトル
神々や鬼たちが躍動する神話の世界
～石見地域で伝承される神楽～

■所在自治体 浜田市、益田市、大田市、江津市、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町

■ストーリーの概要

鳥取県西部、石見地域一円に根付く神楽は、地域の伝統芸能でありながらも、時代の変化を受容し発展を続けてきた。その厳かさや華やかさは、人の心を惹きつけて離さない。神へささげる神楽を大切にしながら、現在は地域のイベントなどでも年間を通じて盛んに舞われ、週末になればどこからか神楽囃子が聞こえてくる。老若男女、観る者を魅了する石見地域の神楽。それは古来より地域とともに歩み発展してきた、石見人が世界に誇る宝なのだ。

■主な構成文化財

- 【国】 大元神楽（江津市、川本町、美郷町、邑南町）
- ◆ 石見神楽（浜田市、益田市、大田市、江津市、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町）
- ◆ 石見神楽面（浜田市、大田市、江津市、邑南町）
- ◆ 石見神楽衣裳（浜田市、江津市）

■問い合わせ先

石見県観光協議会
鳥取県浜田市坂町254番地
TEL：0855-26-5647 FAX：0855-22-5306
E-mail：seibu-kanbou@pref.shimane.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 79

■タイトル
日本海の風が生んだ絶景と秘境
—幸せを呼ぶ霊獣・麒麟が舞う大地「因幡・但馬」—

■所在自治体 鳥取県（鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八雲町）
兵庫県（香美町、新温泉町）

■ストーリーの概要

日本海から吹きつける季節風が作り上げた日本最大級の鳥取砂丘。目に見えぬ風の姿がさまざまな自然の風情に映し出され、海岸を走ると風が吹きこす荒波に聞こえられた奇岩が連なる。鳥取砂丘の砂を生み出す中山山地へと急流を辿ると、風がもたらした雲に育まれた杉林を背に豪雨が降り、さらに源流へと分け入ると岩窟の中に古堂が姿を現す。これらは日本海の風が生んだ絶景と秘境である。人々は、厳しい風の季節での無事とそれを乗り越えた感謝を胸に、古来より幸せを呼ぶ麒麟獅子を舞い続け、麒麟に出会う旅人にも幸せを分け与えている。

■主な構成文化財

- 【国】 浦富海岸
- 【国】 不動院岩屋堂
- ◆ 余部集落
- 【国】 但馬御火浦

■問い合わせ先

鳥取市企画推進部文化交流課
鳥取県鳥取市幸町71番地
TEL：0857-30-8021 FAX：0857-30-3040
E-mail：bunka@city.tottori.lg.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



鳥取砂丘の風紋と麒麟獅子



石の寺住宅

■タイトル
知ってる!?悠久の時間が流れる石の島
～海を越え、日本の礎を築いた せとうち備讃諸島～

■所在自治体 笠岡市、丸亀市、土庄町、小豆島町

■ストーリーの概要

瀬戸内備讃諸島の花崗岩と石切り技術は長きにわたる日本の建築文化を支えてきた。日本の近代化を象徴する日本銀行本店本館などの西洋建築、また古くは近世城郭の代表である大坂城の石垣など、日本のランドマークとなる建造物が、ここから切り出された石で築かれている。島々には、400年に渡って巨石を切り、加工し、海を運じて運び、石と共に生きてきた人たちの希有な産業文化が息づいている。世に伝えられ、石を切り出した丁場は独特の壮麗な景観を形成し、船を操り巨石を運んだ民は、富と速達の様を集落を遺した。今なお、石にまつわる信仰や生活文化、芸能が継承されている。

■主な構成文化財

- 【国】 大坂城石垣丁場跡（小豆島町）
- ◆ 北本石の丁場（笠岡市北本島）
- 【国】 笠岡集落（丸亀市本島）
- 【国】 小豆島農村家園及び舞台、石の残骸館（土庄町・小豆島町）
- 【国】 坂越船倉所（丸亀市本島）

■問い合わせ先

笠岡市産業部商工観光課日本遺産推進室
岡山県笠岡市中央町1-1
TEL：0865-69-1177 FAX：0865-69-2185
E-mail：syoukukankou@city.kasaoka.okayama.jp



構成文化財など詳しくはこちら

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



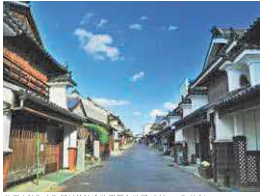
神が降る巨石「重石」（小豆島）



1869年から石を切り出した北本石の丁場（北本島）



野村屋 (田中実生氏)



美馬市脇町南町伝統的建造物群保存地区 (うだつのこゑり)

■タイトル
藍のふるさと 阿波～日本中を染め上げた至高の青を訪ねて～

■所在自治体 徳島市、吉野川市、阿波市、美馬市、石井町、北島町、藍住町、板野町、上板町

■ストーリーの概要
古くから日本人の生活に深くかわり、神秘的なブルーといわれた「藍」。徳島県の北部を雄大に流れる吉野川の流域は、藍染料の日本一の産地です。この地域の平野部に見られる高い石垣と白壁の建物に囲まれた家農屋敷や塩町の豪華な「うだつ」がある町並み、「阿波おどり」のリズムからは藍染料の流通を担い、全国を雄飛した藍商人のかつての栄華がうかがい知ることができます。この地域では、今も藍染料が伝統的な技法で生み出されており、その色彩は人々を魅了し続けています。

■主な構成文化財
【国】阿波藍製造(上板町、石井町、徳島市)
【国】田中家住宅(石井町)
【国】美馬市脇町南町伝統的建造物群保存地区(美馬市)
★ 奥村家住宅(藍住町)
★ 灰汁発酵建藍染
■問い合わせ先
市生涯教育委員会 社会教育課
徳島県板野郡藍住町美野字矢上南52-1
TEL:088-637-3128 FAX:088-637-3153
E-mail: sayakaikyoku@aizumi.hokushima.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：シリアル／認定ストーリー 81



東直哉



琉球舞踊の一振舞台人、沖縄県立舞踊団

■タイトル
琉球王国時代から連続と続く
沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」、そして「芸能」

■所在自治体 沖縄県(那覇市、浦添市)

■ストーリーの概要
沖縄県はかつて琉球王国と呼ばれ、独自の文化を形成してきた。琉球王国は「守礼の邦」礼節を重んじる国を掲げ、訪れる外国の賓客をもてなすために礼遇を行った。特に、中国皇帝から派遣された冊封使節団は滞在期間が約半年間に及ぶほど大規模だった。賓は国を率いずるの重要な行事で、冊封使をもてなす料理や芸能に力を注いだ。そこで供された宮廷料理や御用酒造席、宴を盛り上げた芸能は、今も沖縄の誇りとして県民に親しまれている。琉球王国時代に育まれた食文化と芸能は、「世替わり」の歴史を映しながら、進歩と続く「守礼の心」で受け継がれている。

■主な構成文化財
【国】浦添城跡(浦添市)
【国】識名園(那覇市)
★ 豆腐よう
★ 琉球泡盛
【国】組踊

■問い合わせ先
沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課
沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号
TEL:098-866-2768 FAX:098-866-2122
E-mail: sa058106@pref.okinawa.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：シリアル／認定ストーリー 83

■タイトル
薩摩の武士が生きた町
～武家屋敷群「籠」を歩く～

■所在自治体 鹿児島県(鹿児島市、出水市、幸永市、薩摩川内市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、南九州市、姶良市)

■ストーリーの概要
勇猛果敢な薩摩の武士を育んだ地、鹿児島。そこには本城の鹿児島城跡や、県内各地の山城跡の周辺に配された籠と呼ばれる外城の武家屋敷群が数多く残っています。籠は、防衛に備えた場所で作られ、門と玄關の間に生垣を配する等、まるで城の中のように厳に備えた構造を持っています。ここでは武士達が、心身を鍛え、農耕に従事し、平和な世にありながら武家の鍛錬に励みました。鹿児島城跡や籠を歩けば、薩摩の武士達の往時の生き様が見えてきます。

■主な構成文化財
【国】鹿児島城跡(鹿児島市)
【国】知覧籠(南九州市)
【国】出水籠(出水市)
【国】入来籠(薩摩川内市)
【国】加世田籠(南さつま市)

■問い合わせ先
日本遺産「薩摩の武士が生きた町」協力推進協議会(鹿児島県教育庁文化財課内)
鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL:099-286-5357 FAX:099-286-5675
E-mail: maizou@pref.kagoshima.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら



鹿児島城跡



出水籠

分類：シリアル／認定ストーリー 82

■タイトル
「鮭の聖地」の物語～根室海峡一万年の道程～

■所在自治体 北海道(根室町、根室市、網走町、網走市)

■ストーリーの概要
北海道最東の海、根室海峡。この地では、遠く一万年の昔から、絶えず人々の暮らしが繰り返されてきた。その支えとなったのは、大地と海を往来し、あらゆる生命の糧となった鮭です。毎年秋に繰り出される鮭の遡上という自然の摂理の下、当地では人と自然、文化と文化の共生と衝突が起こり、数々の物語と共に、海路、陸路、鉄道、道路という、根室海峡に続く「道」が生まれます。一万年に及ぶ時の流れの中で、鮭に笑ひ、鮭に泣いて根室海峡沿岸。ここはいつも、人と自然、あらゆるものが鮭とつながる「鮭の聖地」です。

■主な構成文化財
★ 野付半島(網走町・網走市)
【国】松法川北谷遺跡出土品(網走町)
【国】松法川北谷遺跡伊奈仁カリウス遺跡(網走町)
【国】根室半島チャレンジャー(根室市)
【国】旧美行白駅遺所(網走町)

■問い合わせ先
網走町ボーイ史跡自然公園
北海道網走市伊奈仁2784番地
TEL:0153-82-3674 FAX:0153-82-3674
E-mail: pe-gawa@shibetsutown.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類：シリアル／認定ストーリー 84



鮭山漁り獲成干し



野付半島



漆器



漆塗り

■タイトル “奥南部”漆物語 ～安比川流域に受け継がれる伝統技術～

■所在自治体 岩手県（二戸市、八幡平市）

■ストーリーの概要

日本民俗学の祖・柳田泉男は著書で、この安比川流域を、“奥南部”と称しています。安比川流域には、木地師や漆師、漆掻きが多く住み、地域で一体的な漆器製作を行ってきました。生漆や漆工芸品の特産地としての誇りを胸に、漆産業を現在まで守り続けています。特に浄法寺漆は、とても良質で、日光東照宮障門などの日本を代表する国宝建造物の修復に使われ、日本の文化を支えています。この物語は、安比川流域の人々が、漆を大切にそして誇りに思い、伝統技術・漆文化を繋いできた物語です。“奥南部”漆物語に想いを馳せながら、地元の漆器で地元食材の料理と酒を味わう贅沢なひと時を過ごしてみたいかがでしょうか。

■主な構成文化財

- 【国】 浄法寺の漆掻きと浄法寺漆の用具及び製品
- 【国】 日本産漆生産・精製技術
- 【国】 天台寺（本堂・仁王門）
- ＊ 安比川上流域の木地師関係資料（民俗資料）

■問い合わせ先

事務局 奥南部漆物語推進協議会（二戸市政策推進課内）
岩手県二戸市南福岡字川又7番地
TEL:0195-23-3111 FAX:0195-25-5160
E-mail: seisaku@cityninobe.iwate.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



分類：シリアル／認定ストーリー 85



窯焚き（益子町）



窯焚きの風景（益子町）

■タイトル かさましこ ～兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”～

■所在自治体 栃木県（益子町）、茨城県（笠間市）

■ストーリーの概要

東日本屈指の窯業地「かさましこ」（茨城県笠間市と栃木県益子町）は、窯業や統治者によって古代から同じ文化圏でした。江戸時代に入り別々の道を歩みますが、18世紀後半から再び、製陶を通じてつながった地域です。使い勝手のいい日用品を作り続けていたこの地は、存続の危機に陥ると時代に合わせた革新に挑み、多様な作風を許容する産地へと変化しました。自由でおおらかな環境が創造する者を惹きつけ、今では600名を超える陶芸家が活躍しています。美意識を追求し美しい生活造形を生み出す「かさましこ」は、誇れる人の五感をも刺激し、暮らしに寄り添う独自の陶文化を醸成しているのです。

■主な構成文化財

- 【国】 地蔵院本堂
- 【国】 西明寺（三重塔、腰門、本堂内野子）
- ＊ 横古屋窯（旧益子陶器伝習所）
- 【国】 勝峯寺（山門、木造千手観音立像）
- ＊ 久野陶園

■問い合わせ先

かさましこ日本遺産活性化協議会
栃木県芳賀郡益子町益子3667-3
TEL:0285-72-3111 FAX:0285-72-3110
E-mail: syougai@town.mashiko.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



分類：シリアル／認定ストーリー 87

■タイトル 日本ワイン140年史 ～国産ブドウで醸造する和文化的結晶～

■所在自治体 茨城県（牛久市）、山梨県（甲州市）

■ストーリーの概要

国産ブドウを原料とし、日本国内で醸造される「日本ワイン」。その140年にわたる歴史において重要な地位を占めるのが山梨県甲州市と茨城県牛久市である。甲州市は地元のブドウ農家との共存協力をはかり、広大なブドウ畑と新田30ものワイナリーを誕生させるに至った。牛久市の「牛久シャトー」は、ブドウ栽培から醸造までの一貫した工程を構築し、大規模な醸造体制を確立した。明治の文明開化期、国産で果たせなかったワイン醸造を、それぞれの地域の特性を生かして民間の力で成し遂げたのである。切磋琢磨して日本のワイン文化の広まりに貢献した二つのまちに息づく歴史を知れば、ワインの味わいもより深くなる。

■主な構成文化財

- 【国】 龍巖テラス（記念物）
- 【国】 シャトー・カミヤ田園造園施設（建造物）
- ＊ 旧宮崎葡萄醸造場施設（建造物）
- 【国】 柏尾山大善寺本堂 ブドウ発祥の伝承

■問い合わせ先

ワイン文化日本遺産協議会
茨城県牛久市中央3丁目0-1（牛久シャトー内）
TEL:029-874-3121 FAX:029-874-3441
E-mail: hunkazai@cityshiki.ibaraki.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



シャトー・カミヤ田園造園施設（牛久市）



龍巖テラス（甲州市）

■タイトル 霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～

■所在自治体 東京都（八王子市）

■ストーリーの概要

八王子は、養蚕や織物が盛んだったことから「桑都」と称されました。甲州道中最大の宿場町となり、さまざまな文化を育みながら発展してきたまちの礎は、戦国時代末期に開業の覇権を握った北条氏の名跡・北条氏照が、城下町を築いたことにあります。桑都の発展を支えた養蚕農家や絹商人は、氏照が武運を祈願し、いにしえより人々が霊山として崇めてきた高尾山を信仰し、大切に護ってきました。高尾山では、今も人々の祈りとともに、江戸時代に花開いた桑都の伝統文化が継承と受け継がれています。

■主な構成文化財

- 【国】 八王子城跡
- ＊ 高尾山
- ＊ 桑都日記本
- ＊ 八王子半人形および説経浄瑠璃

■問い合わせ先

日本遺産「桑都物語」推進協議会
東京都八王子市元本郷町三丁目24番1号
TEL:042-620-7434 FAX:042-626-8554
E-mail: japan-heritage-soto@city.hachioji.tokyo.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

構成文化財など詳しくはこちら



八王子城跡



八王子城跡

分類：地域／認定ストーリー 88



雪国祭



清津峠 バンペン/ペン/ADアーネキダフ(Turned of Light)

■タイトル 究極の雪国とおかまち ―真説!豪雪地ものがたり―

■所在自治体 新潟県(十日町市)

■ストーリーの概要

世界有数の豪雪地として知られる十日町市。ここには豪雪に育まれた「着もの・食べもの・建もの・まつり・美」のものがたりが揃っている。人々は雪と闘いながらもその恵みを活かして暮らし、雪の中に楽しみさえも見出してこの地に住み継いできた。ここは真の豪雪地ものがたりを体感できる究極の雪国である。

■主な構成文化財

- 【国】越後組の紡織用具及び関連資料(有形民俗)
- 【国】十日町の横雪期用具(有形民俗)
- 【国】清津峠(名勝・天然記念物)
- ★ 餅投げ(風俗慣習)

■問い合わせ先

十日町市文化観光推進協議会
新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
TEL:025-755-5133 FAX:025-752-4635
E-mail: t-bunka-xanko@city.tokamachi.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類:地域/認定ストーリー 89



御嶽神社(甲府市・甲斐市)



金峰山 五丈岩(甲府市)

■タイトル 甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡 ～水晶の鼓動が導いた信仰と技、そして先進技術へ～

■所在自治体 山梨県(甲府市、甲斐市)

■ストーリーの概要

昇仙峡一帯の山地は、水の塊と信じられていた水晶を産出する水溜信仰の地であり、地域を流れる荒川上流を踏めると、悠久の時をかけた浸食により形成された大小の滝や巨石、奇岩に驚かされます。水が作った芸術品といえるこの渓谷美は、江戸時代末期に行われた新道開削により奇跡的に出現したものです。地域の人々の熱意により日本有数の景勝地として書きあげられました。そして、昇仙峡一帯で産出された豊富な水晶とその加工技術は、匠の技として日本へのジュエリー産業の基盤となり、更には人工水晶製造技術へと繋がってスマートフォンなどの電子機器に使用されるなど、過去から現代にわたる私たちの生活を支えているのです。

■主な構成文化財

- 【国】御嶽昇仙峡(甲府市・甲斐市)
- 【国】岩岩岩(甲府市)
- ★ 金峰山五丈岩(甲府市)
- ★ 本造五目羅漢像(甲斐市)

■問い合わせ先

山梨県観光文化推進協議会
山梨県甲府市丸の内1-18-1
TEL:055-237-5702 FAX:055-227-8065
E-mail: sangaka@city.kofu.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



構成文化財など詳しくはこちら

分類:シリアル/認定ストーリー 91

■タイトル 海を越えた鉄道 ～世界へつながる 鉄路のキセキ～

分類:シリアル/認定ストーリー 90

■所在自治体 福井県(南越前町、敦賀市)、滋賀県(長浜市)

■ストーリーの概要

ここに1枚の切符がある。今から約100年前に運行されていた欧亜国際連絡列車は、この切符で東京からベルリンまでの渡航が可能であった。シベリア鉄道の発着地であるウラジオストクと敦賀を結ぶ鉄道連絡船の就航により、鉄道は海を越え欧州へとつながった。なぜ敦賀駅に国際列車が発着していたのか?それは、長浜市・敦賀市・南越前町の明治時代の鉄道の歴史と密接な関係がある。物語は、トンネルで日本海と琵琶湖を繋いだことから始まる。

■主な構成文化財

- ★ 銅鑄(生活文化)
- ★ D51形703号蒸気機関車(美術工芸品)
- ★ 今住駅給水塔・給炭台(建造物)
- ★ シベリア経由欧亜連絡切符(歴史資料)

■問い合わせ先

長浜市・敦賀市・南越前町観光推進協議会(南越前町観光まちづくり課)
福井県南越前町南越前町東大道路2-1
TEL:0778-47-8002 FAX:0778-47-3261
E-mail: kaumachi@town.minamiechizen.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



旧敦賀駅舎



山中トンネル



構成文化財など詳しくはこちら

■タイトル 月の都 千曲 一姚捨の棚田がつくる摩訶不思議な月景色「田毎の月」

分類:地域/認定ストーリー 92

■所在自治体 長野県(千曲市)

■ストーリーの概要

日本人の美意識を表す「月見」の中でも、歴史的に文学や絵画の題材となってきた「姚捨山」に照る月、「田毎の月」は、日本を代表する月見の名所である。姚捨は、遠名の響きから、豪老物語を語り伝えてきた。それは、月見にちなみ文芸への遊び心を鼓舞する一方、棚田での耕作や伝統行事を通じて古老の知恵と地域の絆を大切に教える育んできた。すべての棚田に映る月影を1枚の浮世絵に表した歌川広重の摩訶不思議な「田毎の月」、そんな「古来の月見」や、「月の都 千曲」が奏でる「新しい月見」に出かけよう。

■主な構成文化財

- 【国】長楽寺境内と歌碑群
- 【国】姚捨の棚田
- ★ 冠岩山(姚捨山)
- ★ 姚捨駅 駅舎(建造物)

■問い合わせ先

千曲市日本酒産地推進協議会
千曲市杭瀬下2丁目1番地千曲市役所内
TEL:026-273-1111 FAX:026-273-1004
E-mail: bunkaza@city.chikuma.lg.jp

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



棚田に映る田毎の月



月の都 姚捨駅



構成文化財など詳しくはこちら

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



安楽寺八角三重塔（神明光苑）



生島足島神社（冬の薄曇）

分類：地域／認定ストーリー 93

■タイトル
レイラインがつなぐ「太陽と大地の聖地」
～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～

■所在自治体 長野県（上田市）

■ストーリーの概要

猿掛山と夫神岳から扇状に開ける地・塩田平は、古来「聖地」として、多くの神社仏閣が建てられている。山のふもとにある信州最古の温泉といわれる別所温泉、「国土・大地」を御神体とする「生島足島神社」、「大日如東・太陽」を安座する「信濃回分寺」は、1本の直線状に配置され、レイラインをつないでいる。夏と冬とに、鳥居の中を太陽の光が通り抜け、神々しくぬくもりのある輝きを享受できるのだ。先人たちが、この地が特別であると後世に伝えようと置いた様々な仕掛けは、今も、訪れる人びとにパワーをチャージさせる。

■主な構成文化財

- 【国】安楽寺八角三重塔
- 【国】別所温泉の湯の蔵行事
- 【国】信濃回分寺三重塔
- ◆ 生島足島神社本殿内殿

■問い合わせ先
上田市日本遺産推進協議会事務局（上田市交流文化スポーツ課内）
長野県上田市大手一丁目1番16号
TEL：0268-75-2005 FAX：0268-22-4131
E-mail：koryusports@city.ueda.nagano.jp



構成文化財などを
詳しくはこちら▶

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 94

■タイトル
日本初「旅ブーム」を起こした弥次さん喜多さん、駿州の旅
～滑稽本と浮世絵が描く東海道旅のガイドブック（道中記）～

■所在自治体 静岡県（藤枝市、静岡市）

■ストーリーの概要

日本初の「旅の大ブーム」の火付け役は、十高舎一丸の滑稽本「東海道中膝栗毛」であり、歌川広重の描いた「東海道五十三次」の浮世絵であった。「滑稽さ」「面白い」「見たさ」そして美味い「名物」に引き寄せられるのは人の世の常。日本の「ガイドブックの原典」とも言われる「浮世絵」「滑稽本」に惹かれ、自由な移動が制限される江戸時代でも人々は物見遊山の旅へいそいそと出かけて行った。弥次さん喜多さんの「旅の楽しさ」は今も駿州で体感できる。富士山を御芝見ながら江戸時代の「ガイドブック（道中記）」を片手に「東海道五十三次」の「真ん中」、駿州を巡る旅に出よう。

■主な構成文化財

- 【国】田和泉屋
- ◆ 三保松原
- 【国】東海道宇津ノ谷峠越
- 【国】岡部南大旅籠宿屋

■問い合わせ先
駿州の旅日本遺産推進協議会（藤枝市街道・文化課内）
静岡県藤枝市岡田山1-1-1
TEL：054-643-3036 FAX：054-613-3327
E-mail：bunka@city.fujieda.shizuoka.jp



構成文化財などを
詳しくはこちら▶

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



丸子宿・丁子屋



岡部南大旅籠宿屋（赤・次多）



蓮見池（ひむろ池水車）



南神寺水路閣

分類：シリアル／認定ストーリー 95

■タイトル
京都と大津を繋ぐ希望の水路 琵琶湖疏水
～舟に乗り、歩いて触れる明治のひととき～

■所在自治体 京都府（京都市）、滋賀県（大津市）

■ストーリーの概要

今も京都に「命の水」を選び残る琵琶湖疏水。明治維新における事実上の東京遷都によって、人口が大きく減少した京都の人々は、琵琶湖疏水の建設に、まちの再生の望みを託し、多くの困難を乗り越え、日本でも初めて日本人の手によって、この大土木事業を成し遂げました。豊富な水は水力発電、舟運、防火用水、庭園水、水場などに利用され、経済や産業、文化を発展させました。京都を再生と発展に導き、現在のまちの姿を形づつた琵琶湖疏水は、今も京都と大津を繋ぎ、まちづくりを調和しています。琵琶湖疏水を舟で遊覧し、沿線や施設を歩くことで、明治の時代のこの壮大な事業が、時を超えて今に息づいていることを、感じることができるでしょう。

■主な構成文化財

- 【国】旧御所水道ポンプ室
- 【国】嵐山インクライン
- 【国】南神寺水路閣
- 【国】新瀬

■問い合わせ先
京都市上水道局総務課総務課
京都市南区東九条東山王町12番地
TEL：075-672-7709 FAX：075-682-7111
E-mail：biwaku_sosui@suido.city.kyoto.lg.jp



構成文化財などを
詳しくはこちら▶

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 96

■タイトル
女性とともに今に息づく女人高野
～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～

■所在自治体 大阪府（河内長野市、奈良県（宇陀市）、和歌山県（九度山町、宮野町）

■ストーリーの概要

高野山は、近代まで「女人禁地」が定められ、境内での女性たちの参拝は叶わなかった。そんな時代であっても女性たちの、身内の冥福を祈る声、明日の安らぎを願う声を聞いていた。「女人高野」と呼ばれるお寺があった。優美な曲線を描くお堂の屋根、静かに願いを聴いている柔和なお顔の仏像、四季の移ろいを映す周囲の樹々、これらが調和した空間を「名所国史」は写真に実写し、表現した。そこに描かれた「女人高野」は時を超え、時に合わせて女性とともに今に息づく、訪れる女性たちを癒し続けている。

■主な構成文化財

- 【国】室生寺の建造物群（宇陀市）
- 【国】慈尊院の建造物群（九度山町）
- 【市】高野参詣道 女人道（宮野町）
- 【市】金剛寺の参拝路（河内長野市）

■問い合わせ先
河内長野市教育委員会生涯学習部文化財保護課
大阪府河内長野市原町一丁目1番1号
TEL：0721-53-1111 FAX：0721-53-1198
E-mail：furusato@city.kawachinagano.lg.jp



構成文化財などを
詳しくはこちら▶

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



室生寺の五重塔



慈尊寺の大日如来坐像



慈尊院の光明三絶男



高野参詣道女人道

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



保存する日本酒造の伝統「旧岡田家住宅(酒蔵)」(伊丹市)



酒造会社による展示(神戸市)

■タイトル

「伊丹諸白」と「灘の生一本」
下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷

■所在自治体 兵庫県(神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市)

■ストーリーの概要

江戸時代、伊丹・西宮・灘の酒造家たちは、優れた技術、良質な米と水、酒輸送専用の樽廻船によって、「下り酒」と称賛された上質の酒を江戸へ届け、清酒のスタンダードを築きました。酒造家たちの技術革新への情熱は、伝統ある清酒としての矜持と進取の気風を生み、「阪神間」の文化を育みました。
六甲山の風土と人に恵まれたこの端では、水を守り米を育てる人々、祭りに集う人々、酒の香漂う酒造地帯を巡れ、炭焼きを愛しむ人々が共にあり、400年の伝統と革新の清酒が流れています。

■主な構成文化財

- 【国】御影公会堂(神戸市)
- ◆ 森樽づくり技術(尼崎市)
- ◆ 宮水発祥之地碑 宮水井 宮水地帯(西宮市)
- 【国】旧山田家住宅(淡川製鋼資料館)(芦屋市)
- 【国】旧岡田家住宅 附煉瓦、釜屋及び洗い場、搾り場(伊丹市)

■問い合わせ先

阪神間日本酒系推進協議会(事務局 伊丹市都市ブランド・観光戦略課)
兵庫県伊丹市千代1-1
TEL:072-744-2088 FAX:072-780-4068
E-mail: toshibrand@city.itami.lg.jp

構成文化財など
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 97

分類：シリアル／認定ストーリー 98

■タイトル

もう、すべらせない!!
～龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆい～

■所在自治体 奈良県(三軒町)、大阪府(柏原市)

■ストーリーの概要

「亀の瀬」、それは奈良と大阪の国境に位置し、奈良盆地の水を一手に集める沢谷地帯。ここは、4万年前から地すべりが繰り返されてきた難所でありながら、古代より都の西の玄関口として交通・経済・治水を支えてきた心臓部だ。万華びとが歌に詠み、文物の往来によって発展を遂げた「龍田古道」は、地すべりの恐怖と隣り合わせにある。古代からこれまで、人々は都度の最新技術を結集させてこの要衝地を守り、龍田の風の神がその歴史と共にあった。龍田の風を肌と感じながら古道を歩いてみよう。土砂に埋もれた鉄道トンネルを覗き、未来の暮らしを支える土木技術に触れ、いざ亀の瀬を越えたとき、自然の驚異と寄り添い暮らし日本人ならではの心のありようが見えてくる。

■主な構成文化財

- ◆ 旧大阪鉄道亀瀬隧道
- ◆ 龍田大社(建造物)
- ◆ 亀岩(記念物)
- 【国】 奈良県(有形文化財)

■問い合わせ先

日本遺産「龍田古道・亀の瀬」協議会事務局(三軒町役場のぶり振興課内)
奈良県生駒郡三軒町勢野西1丁目1番1号
TEL:0745-43-7343 FAX:0745-73-6334
E-mail: monodukuri@town.sango.lg.jp

構成文化財など
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



龍田大社拝殿



地すべりに埋もれた亀の瀬トンネル



紀伊郡太田「英霊大滝神社」



中津川行着堂

■タイトル

「葛城修験」一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

■所在自治体 和歌山県(和歌山市、橋本市、紀の川市、岩出市、かつらぎ町)、大阪府(岸和田市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、柏原市、阪南市、岬町、河南町、千早赤阪村)、奈良県(五條市、御所市、香芝市、葛城市、王寺町)

■ストーリーの概要

和歌山～大阪～奈良の地に登る葛城の峰々、修験道の開祖と言われる役行者がはじめて修行を積んだこの地は、世界遺産の吉野・大和と並ぶ「修験の二大聖地」と称されています。この地には、役行者が法華経を1品ずつ進納したという28の経塚があり、今も修験者たちは、その経塚や経の寺社、滝や巨石を巡ります。そしてその修行にはいつの時代も、この地に暮らす人々との深いつながりがありました。修験者や地域の人々が大切にきた聖地「葛城修験」一里修験道の歴史は、ここから始まりました。

■主な構成文化財

- ◆ 友ヶ島(和歌山県和歌山市)
- ◆ 中津川行着堂(和歌山県紀の川市)
- ◆ 大鴨山(七宝蔵寺)(大阪府泉佐野市)
- ◆ 転法輪寺(奈良県御所市)

■問い合わせ先

葛城修験日本道系活用推進協議会
和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL:073-441-2424 FAX:073-432-8313
E-mail: c062401@pref.wakayama.lg.jp

構成文化財など
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

分類：シリアル／認定ストーリー 99

■タイトル

中世日本の傑作 益田を味わう 一地方の時代に輝き再び

■所在自治体 和根県(益田市)

■ストーリーの概要

海に国境のない時代―中世。山陰地方の西端のまち益田は、その地理と地域資源を活かして、大きな輝きを放っていました。人々は、中国や朝鮮半島に近い地理と、中国山地がもたらす財木や鉱物などの地域資源を活かして、日本海交易を進めました。領主益田氏は、自らも交易に積極的に関与し、優れた政治手腕を発揮して平和を実現しました。経済的繁栄と政治的安定のもと、東アジアの影響を受け、どこにもない文化が花開きました。現在の益田にはその歴史を物語る、港、城、館の遺跡と菩提、寺院や神社、町並み、庭園、絵巻、仏像などの一品品がまとまって残っています。このように、時代と地域の特性を活かして輝いた益田は、中世日本の傑作と言えます。全国でも希有な中世日本を味わうことのできるまちです。

■主な構成文化財

- 【国】益田氏城跡跡
- 【国】中須東原遺跡
- 【国】萬徳寺(建造物)
- 【国】医光寺庭園

■問い合わせ先

益田の歴史文化を活かした観光振興づくり実行委員会(会)事務局 一般社団法人益田市観光協会
和根県益田市駅前町17番2号
TEL:0856-22-7120 FAX:0856-23-1232
E-mail: info2@masudashi.com

構成文化財など
詳しくはこちら



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



萬福寺本堂



萬福寺

平成
27年度
認定

平成
28年度
認定

平成
29年度
認定

平成
30年度
認定

令和
元年度
認定

令和
2年度
認定



三瓶小豆原埋没林



立神岬

■タイトル
石見の火山が伝える悠久の歴史
～“縄文の森”“銀の山”と出逢える旅へ～

■所在自治体 島根県（大田市）

■ストーリーの概要

地下へ続く階段を下りていくと、目の前にそびえ立つ幾本もの巨大な木。三瓶山の噴火で地中深くに埋まった縄文時代の木々が、悠久の時を超え、当時のままの姿を現しているのです。火山大川である日本。人々を脅かす噴火ですが、石見の国おだには様々な恩恵をもたらしてくれました。かつて世界に「ジバンゴ（日本）」の名をとどかせた石見銀山の鉱床もマグマから生まれたのです。そして火山が行んだ豊かな大地は生活を潤してくれました。岩らしの根っこに火山の歴史が伝くまち、石見の国おだ。ここには火の国のめくみと出逢える旅が待っています。

■主な構成文化財

- 【国】三瓶小豆原埋没林
- 【国】石見銀山遺跡
- 【国】琴ヶ浜
- ◆ 福光石の石切場
- ◆ 立神岩

■問い合わせ先
大田市日本道産推進協議会事務局（大田市役所観光振興課内）
大田市大田町大田口111番地
TEL:0854-83-8152 FAX:0854-82-9150
E-mail: o-kankou@city.yokka.jp



構成文化財など詳しくはこちら↓

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

■タイトル
「ジャパンレッド」発祥の地
～弁柄と銅の町・備中吹屋～

■所在自治体 岡山県（高梁市）

■ストーリーの概要

標高約500mの高原上に忽然と出現する「赤い町並み」。かつて国内屈指の弁柄と銅生産で繁栄した蛇山町・吹屋である。吹屋で生産された赤色顔料の弁柄は全国に流通し、社寺などの建築や九谷焼・伊万里焼や輪島塗等、日本を代表する工芸品を鮮やかに彩り、日本のイメージカラーである「ジャパンレッド」を創出した。富を得た商人たちは赤い瓦と弁柄で彩色された格子で家々を飾り、今も残る町並みは、独特の景観を醸し出し、訪れる多くの人々を魅了している。また、周辺には、弁柄工場跡や銅山跡等も残り、「ジャパンレッド」を創出した往時の繁栄をしのべている。

■主な構成文化財

- 【国】高梁市吹屋伝統的地造物群保存地区
- 【国】旧片山家住宅（建造物）
- ◆ 笹敷坑道（遺跡）
- ◆ 旧吹屋小学校校舎（建造物）

■問い合わせ先
高梁市日本道産推進協議会
岡山県高梁市松政通2043番地
TEL:0865-21-0257 FAX:0865-22-9460
E-mail: rekishimachi@city.takahashi.jp



構成文化財など詳しくはこちら↓

【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



赤く彩られた吹屋の町並み



復元された旧井筒工場（ペンダラ筒）



出島和蘭館跡



智徳橋

■タイトル
砂糖文化を伝えた長崎街道
～シュガーロード～

■所在自治体 長崎県（長崎市、諫早市、大村市）、佐賀県（嬉野市、小城市、佐賀市）、福岡県（飯塚市、北九州市）

■ストーリーの概要

室町時代末期から江戸時代、西洋や中国との貿易で日本に流入した砂糖は、日本人の食生活に大きな影響を与えた。なかでも、海外貿易の窓口であった長崎と小倉を繋ぐ長崎街道沿いの地域には、砂糖や外国由来の菓子が多く流入し、独特の食文化が花開いた。現在でも、宿神町をはじめ、当時の長崎街道を偲ばせる景観とともに、個性豊かな菓子が残されている。輸入砂糖や菓子と関わり深い長崎街道「シュガーロード」を辿ると、長崎街道の歴史だけでなく、400年以上もの時をかけて発展し続ける砂糖や菓子の文化に触れることができる。

■主な構成文化財

- 【国】出島和蘭館跡
- 【国】嬉野市埴田津（国選定伝統的建造物群保存地区）
- ◆ 常盤橋
- ◆ カスアツ、諫早おこし、大村寿司、逸口香、小城半農、丸ぼうろ
- ◆ 千鳥饅頭、金平糖

■問い合わせ先
シュガーロード地縁協議会
長崎若桜町4番1号 商工会館4階
TEL:095-823-1150 FAX:095-820-1151
E-mail: shoko@city.nagasaki.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む

■タイトル
八代を創造（たがや）した石工たちの軌跡
～石工の郷に息づく石造りのレガシー～

■所在自治体 熊本県（八代市）

■ストーリーの概要

かつて全国で盛れた「わがな焼」を、今も多く見ることが出来る熊本。その多くは八代で生まれ育った石工たちによって手掛けられました。彼らの卓越した手廻しは日本各地で必要とされ、「神田万世焼」や「遠賀焼」などの製造を皮切りに、全国に名声を轟かせるまでに至りました。さらに、八代は多くの「名石工」を輩出した「石工の郷」と呼ばれています。石工たちは、八代に広大な平野と豊かな実りをもたらした「干拓事業」や、地域の交通を支えた「わがな焼」の製造などに携わり、八代の発展と人々の生活基盤づくりに長年わたって貢献する中で、己の技を磨き上げ、名ふる石工から名匠へと成長していったのです。彼らが開いた繁華な干拓街門、川面に染み付くアートを感嘆（わがな焼、見事な頼山の石垣などの石造りのイマ）は五十年たった今も、まちの景観や人々の暮らしの中に生き残り、訪れる人々を「石工の郷」へと誘って来ます。

■主な構成文化財

- 【国】旧郡築新地甲号徳門（建造物）
- ◆ 築治屋上・中・下條（建造物）
- ◆ 笠松橋（建造物）
- ◆ 女相撲（無形民俗）

■問い合わせ先
八代市経済文化交流部文化振興課
熊本県八代市地中央通3-11TSビル3F
TEL:0965-33-4533 FAX:0965-33-4516
E-mail: bunka@city.yatsushiro.jp



【国】…国指定等文化財もしくは国指定等文化財を含む



築石焼



女相撲